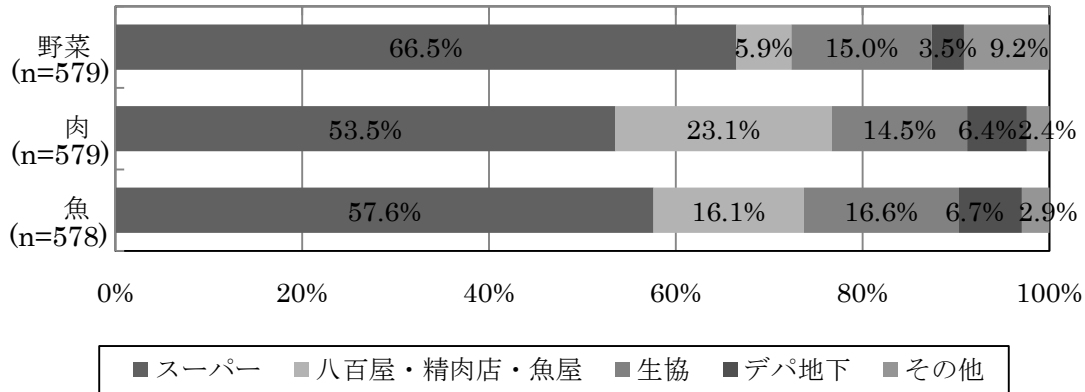


## 単純集計結果

問1-1 あなたは以下の生鮮食品をおもにどこで購入されていますか？最もたくさんの量を買っているお店を1つ選び○印をつけてください。

- (1)野菜・・・ 1. スーパー 2. 八百屋 3. 生協 4. デパ地下 5. その他（※23 ページ参照）  
 (2)肉・・・ 1. スーパー 2. 精肉店 3. 生協 4. デパ地下 5. その他（※23 ページ参照）  
 (3)魚・・・ 1. スーパー 2. 魚屋 3. 生協 4. デパ地下 5. その他（※24 ページ参照）

生鮮食品主要購入先

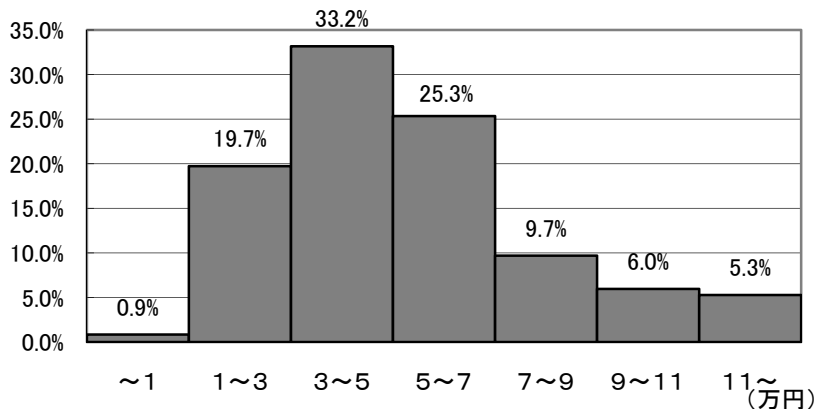


◇ 3つの品目の中で最もスーパーの利用頻度が高かったのが野菜であった。また野菜は専門店での購入の割合が低く、その他が多かった。

問1-2 あなたは1ヶ月に平均いくぐらい食品を購入されますか？次の中から1つ選び○印をつけてください。ただし外食やテイクアウトを除きます。

- |                |                 |
|----------------|-----------------|
| 1. 1万円未満       | 2. 1万円以上 3万円未満  |
| 3. 3万円以上 5万円未満 | 4. 5万円以上 7万円未満  |
| 5. 7万円以上 9万円未満 | 6. 9万円以上 11万円未満 |
| 7. 11万円以上      |                 |

1ヶ月当たり食品購入金額 (n=588)



◇ 「3万円以上 5万円未満」が最多意見であった。

問1-3 あなたは普段、野菜やその他の生鮮食料品の買い物をどのようにされていますか？以下の各文について、あなたにあてはまるもの1つに○印をつけてください。

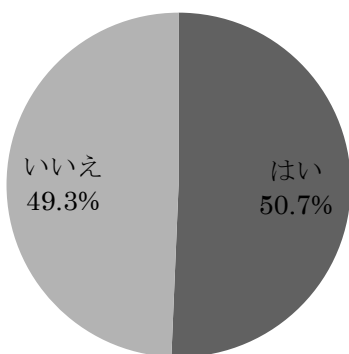
(1) **ほとんど毎日買い物をしている**

はい	いいえ
1	2

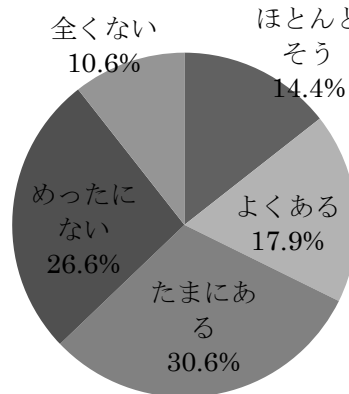
(2) **週末や特定の日にまとめ買いする**

ほとんどそう	よくある	たまにある	めったにない	全くない
1	2	3	4	5

ほとんど毎日買い物している  
(n=592)



週末や特定の日にまとめ買いしている  
(n=576)



◇ほとんど毎日買い物するという回答者はおよそ半数であった。また、たまにまとめ買いをするという回答が最も多く、3割であった。

(3) **野菜を買うときは、広告などで調べて、安い店まで買いに行く**

ほとんどそう	よくある	たまにある	めったにない	全くない
1	2	3	4	5

(4) **どの種類の野菜を買うかは、買いものの時に安売りされているかどうかで決める**

ほとんどそう	よくある	たまにある	めったにない	全くない
1	2	3	4	5

(5) **野菜をどの店で買うかは、鮮度がいいかどうかで決める**

ほとんどそう	よくある	たまにある	めったにない	全くない
1	2	3	4	5

(6) **野菜を買うときは、同じ野菜でも、できるだけ多くの産地のものが置いてある店を選ぶ**

ほとんどそう	よくある	たまにある	めったにない	全くない
1	2	3	4	5

(7) 野菜を買うときは、できるだけ変わった野菜やめずらしい品種のものが置いてある店を選ぶ

ほとんどそう 1      よくある 2      たまにある 3      めったにない 4      全くない 5

(8) 野菜は、安全で安心できると思う店から買う

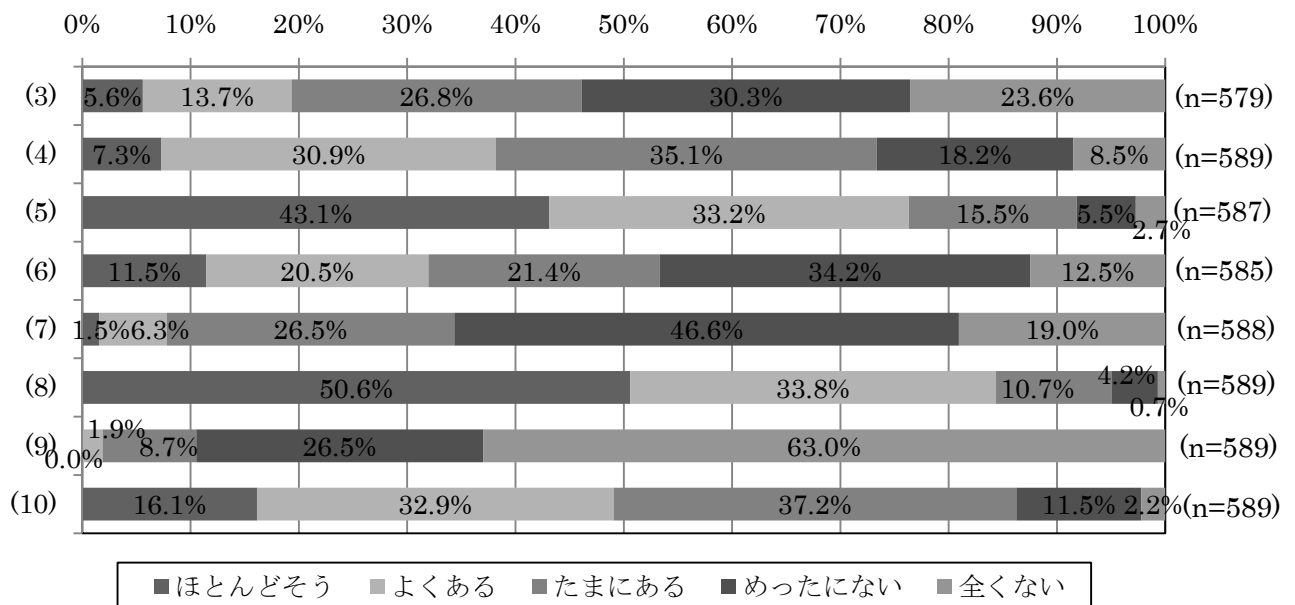
ほとんどそう 1      よくある 2      たまにある 3      めったにない 4      全くない 5

(9) 価格が非常に安い中国産野菜を買う

ほとんどそう 1      よくある 2      たまにある 3      めったにない 4      全くない 5

(10) 多少価格が高くても、有機栽培や減農薬の表示のある野菜を買う

ほとんどそう 1      よくある 2      たまにある 3      めったにない 4      全くない 5



- ◇ (3) 広告などで安い店を調べて買い物をするのが「めったにない」という回答者が最多で、30.3%であった。また、「たまにある」という回答者は26.8%で、全くないという回答者は23.6%であった。
- (4) 安売りされているかどうかでどの野菜を買うか決めることが「たまにある」という回答が最も多く、35.1%であった。
- (5) 鮮度が良いかで野菜を買う店を決めることが「ほとんど」という回答者は最多で43.1%であった。
- (6) できるだけ多くの産地の野菜が置いてある店で買うことが、「めったにない」という回答者が最多で34.2%を占め、次いで「たまにある」(21.4%)、「よくある」(20.5%)であった。
- (7) めずらしい野菜が置いてある店で買い物をするのが「めったにない」という回答が最多(46.6%)であった。
- (8) 安心できる店で野菜を買うことが「ほとんど」という回答者は50.6%を占めた。
- (9) 価格が非常に安い中国産野菜を買うことは「まったくない」という回答者は63%を占めた。
- (10) 多少高くても有機野菜や減農薬野菜を買うということが「よくある」(32.9%)という回答者と、「たまにある」(37.2%)という回答者が多かった。

(11) 生鮮食料品は、徒歩や自転車で行ける店で購入する

ほとんどそう	よくある	たまにある	めったにない
1	2	3	4

(12) 生鮮食料品の買い物に自動車を使っている

ほとんどそう	よくある	たまにある	めったにない
1	2	3	4

(13) 遠出をしたときに、道の駅や沿道で農産物を直売していたら立ち寄る

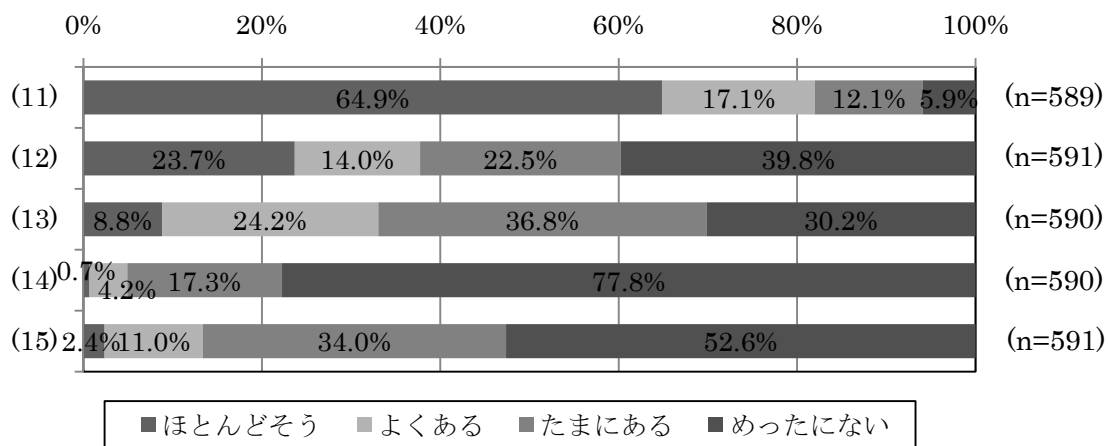
ほとんどそう	よくある	たまにある	めったにない
1	2	3	4

(14) 農産物直売所で買い物することが目的で、遠くまで出かけることがある

ほとんどそう	よくある	たまにある	めったにない
1	2	3	4

(15) おいしい鮮魚を置いている遠くの店まで買いものに行くことがある

ほとんどそう	よくある	たまにある	めったにない
1	2	3	4



- ◇ (11) 生鮮食品を徒歩や自転車で行ける店で購入することが「ほとんど」という回答者は 64.9%であった。
- (12) 生鮮食品の買い物は「ほとんど」自動車を使うという回答者は 23.7%であった。  
最多意見は「めったにない」であり、39.8%であった。
- (13) 遠出の際、直売所があれば立ち寄ることが「たまにある」という回答者が 36.8%で最多あった。  
次いで「めったにない」が 36.8%であった。
- (14) 直売所での買い物が目的で遠出することが「めったにない」という回答者が 77.8%を占めた。
- (15) 鮮魚を求めて遠くの店で買い物することは「めったにない」という回答者が最も多く、52.6%であった。

## ～ここからの流れについてのご説明～

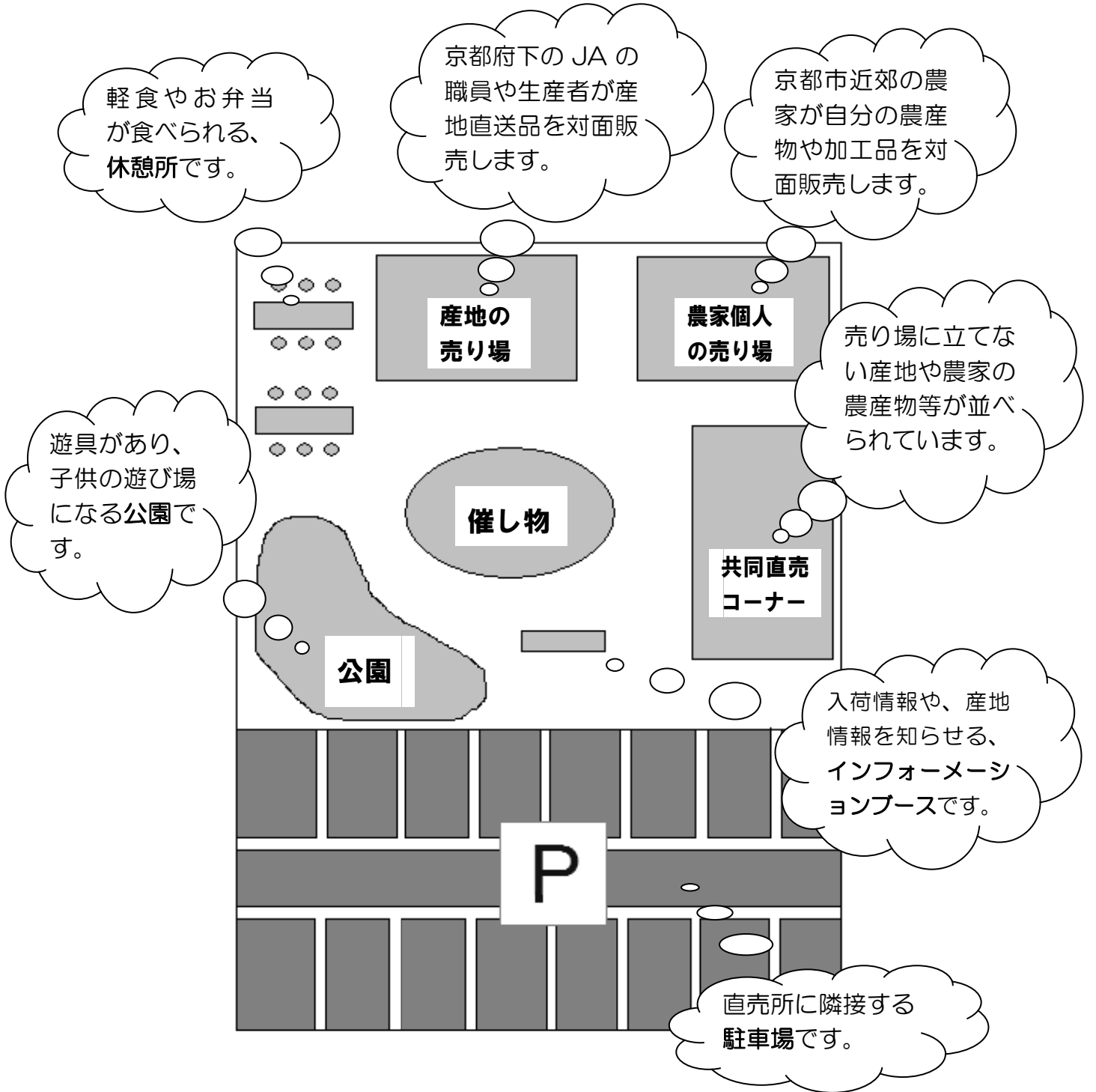
次のページからは、京都市の皆様が、「どのような農産物直売所（以降、直売所と呼びます）を望んでおられるのか」ということを知るために、「こんな直売所ができたらいいな」という案を見ていただきます。その後、もしそのような直売所があったら、あなたはどのように評価されますか、というようにあなたの評価や感想をお尋ねします。

次のページの図は、「こんな直売所ができたらいいな」という案のイメージ図です。図をご覧になっていただいた後、この直売所の取り扱い品目や商品の価格といった具体的な内容を、Q&A 形式で説明していきます。また同時に、その説明について皆様のご意見をお伺いします。



「農産物直売所」とは、地元の農家や農協などが、市場や仲介業者を通さず、直接農産物を販売している施設のことです。

あったらいいな、こんな直売所



2. ここでは、Q&A形式でこの直売所について説明していきます。  
それぞれの説明について、あなたの評価や感想をお聞かせください。

Q1. どんな店？

A1. 京都市の消費者の皆様に、京都府産の新鮮でおいしい野菜やその他の農産物を届けるために、京都府下の生産者やJAが共同で運営する農産物直売所です。

Q2. どんな店構え？

A2. 広場で、仮設のテントを張って販売されます。

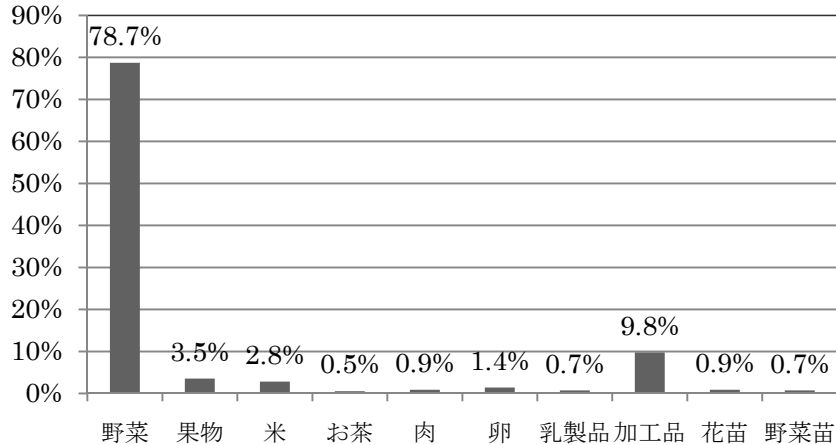
Q3. 何を扱っているの？

A3. 取り扱い品目は、京都府産の、野菜、果物、米、お茶、肉、卵、乳製品、農家による手作りの農産加工品（醤油、味噌、お弁当、パンなど）、花苗、野菜苗です。

問2-1 上記の説明で挙げた品目のうち、あなたが最も期待するものはどれですか。あてはまるもの1つだけに○印を付けてください。

(野菜・果物・米・お茶・肉・卵・乳製品・手作りの農産加工品・花苗・野菜苗)

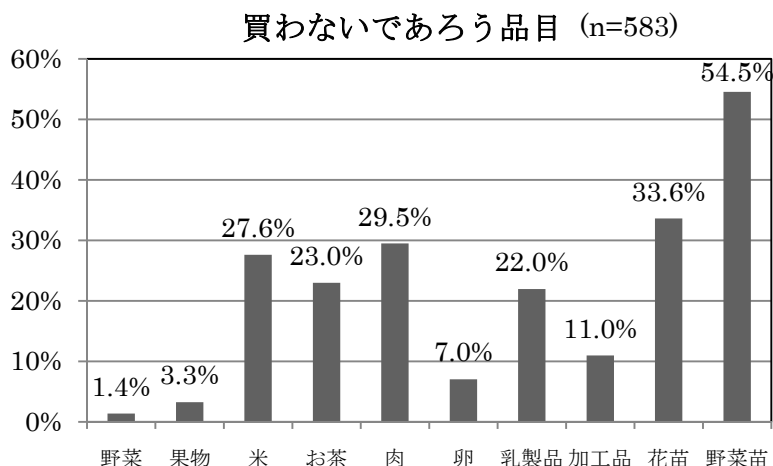
最も期待する品目 (n=564)



◇回答者が最も望む品目は「野菜」で、78.7%の回答者が選択した。次いで「加工品」(9.8%)であった。

問2-2 上記の説明で挙げた品目のうち、あなたが「売っていても多分買わないだろう」と思うもの全てに○を付けてください。

(野菜・果物・米・お茶・肉・卵・乳製品・手作りの農産加工品・花苗・野菜苗)



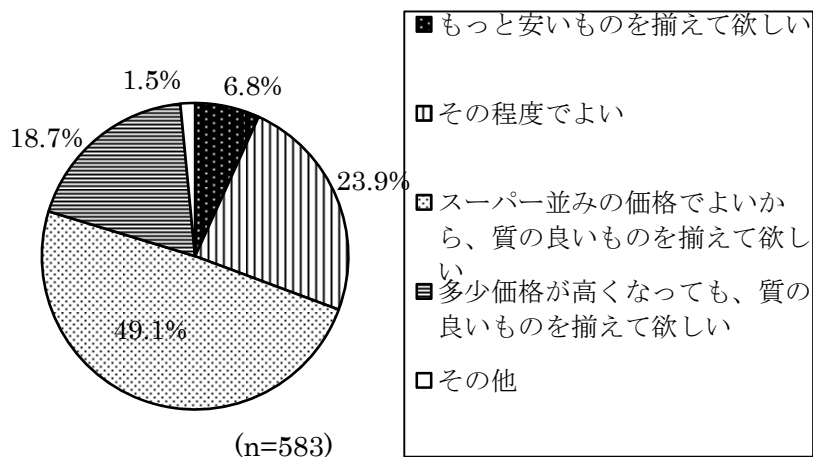
◇最も選択率の高かった品目は「野菜苗」であり、選択率は54.5%であった。他に、「花苗」や「肉」、「米」、「お茶」、「乳製品」を選択する回答者が多かった。

#### Q4. では品物の価格は？

A4. 物にもよりますが、一般的なスーパーの価格より若干安い価格で販売されます。

問2-3 「スーパーの価格より若干安い」価格について、あなたがどうお考えかお尋ねします。次の中から、あなたの感覚に最も近いものを1つ選び、○印を付けてください。

1. もっと安いものを揃えてほしい
2. その程度でよい
3. スーパー並みの価格でよいから、質の良いものを揃えて欲しい
4. 多少価格が高くなっても、質の良いものを揃えて欲しい
5. その他 ( ※24 ページ参照 )



◇「スーパー並みの価格でよいから、質の良いものを揃えて欲しい」という回答者が最も多く、49.1%とほぼ半数に達した。次いで「スーパーより若干安い程度の価格で良い」という回答者が多く、23.9%であった。



## Q5. どんなふうに売られているの？

A5-1. 次のような販売があります。

### (1) 産地の売り場

京都府下の産地ごとのブースで、JA（農協）や生産者グループの職員や生産者が、産地直送の農産物や手作り加工品を、対面で販売します。

### (2) 農家個人の売り場

京都市近郊の農家個人が売り場を持って、自家生産の農産物や手作り加工品を、対面で販売します。

### (3) 共同直売コーナー

京都府下の産地や農家が持ち寄った農産物や手作り農産加工品が、品目ごとに並べられて販売されます。出品者自身は売り場に立ちませんが、品物に産地名や生産者名が明記されています。

問2-4 次の3種類の販売について、それぞれあなたにとってどれだけ必要と思うかお答えください。次の中から1つだけ選び、○印を付けてください。

### (1) 産地の売り場

（ 1. ぜひとも必要      2. あると良い      3. あまり必要と思わない ）

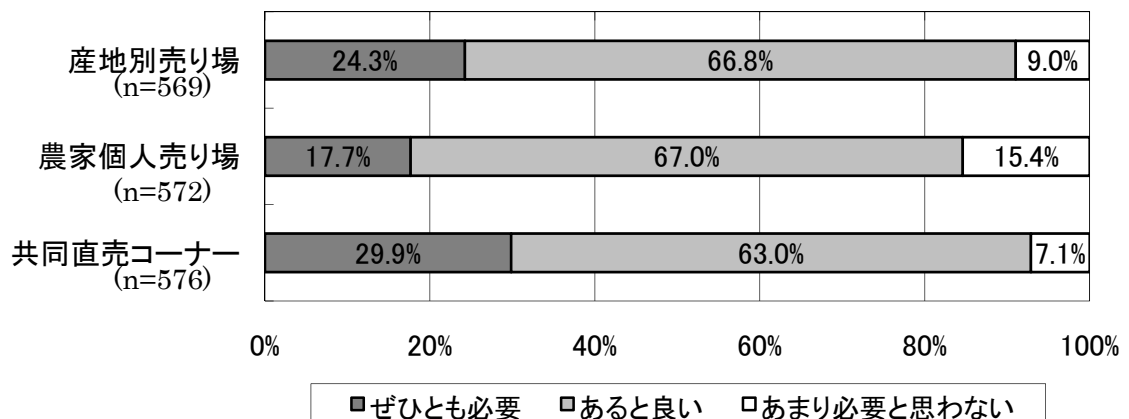
### (2) 農家個人の売り場

（ 1. ぜひとも必要      2. あると良い      3. あまり必要と思わない ）

### (3) 共同直売コーナー

（ 1. ぜひとも必要      2. あると良い      3. あまり必要と思わない ）

### 各売り場についての評価



◇産地別売り場について、「ぜひとも必要」と答えた回答者は24.3%で、「あまり必要と思わない」と答えた回答者は9.0%であった。

農家個人の売り場について、「ぜひとも必要」と答えた回答者は17.7%で、「あまり必要と思わない」と答えた回答者は15.4%であった。

共同直売コーナーについて、「ぜひとも必要」と答えた回答者は29.9%で、「あまり必要と思わない」と答えた回答者は7.1%であった。

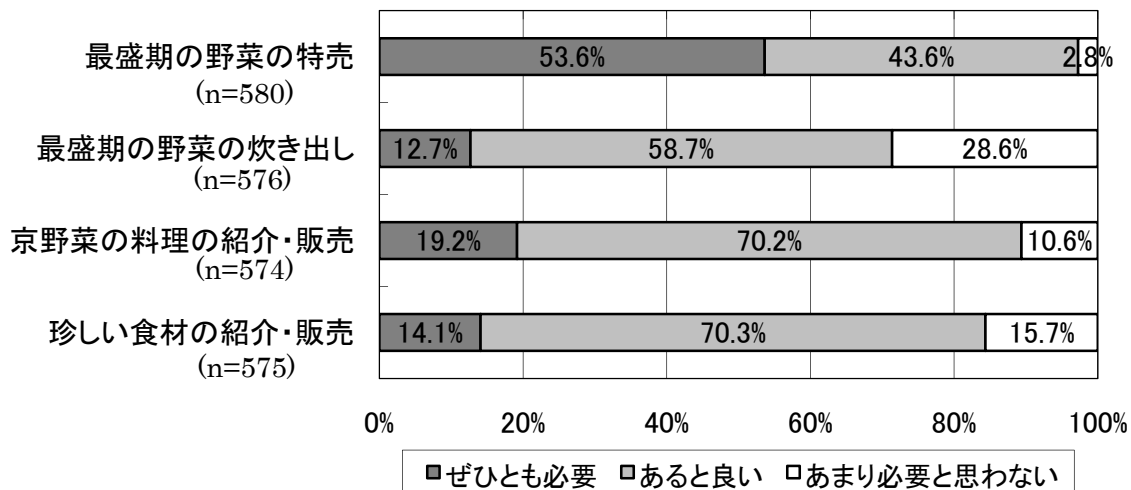
A5-2. 次のような催しもやっています。

- (1) 出荷が最盛期をむかえた野菜等を、特売コーナーに山積みで販売します。
- (2) 出荷が最盛期をむかえた野菜を使って、炊き出しや惣菜作りを行い、販売します。
- (3) 京野菜をもっと食卓に取り入れてもらうため、料理の紹介を兼ねた惣菜作りと販売を行います。
- (4) 直売所で取り扱っている京野菜以外の隠れた特産品や新品種を紹介し、それを使った料理を作って販売します。

問2-5 先の説明で挙げた4種類の催しについて、あなたは必要と思いますか。(1)から(4)のそれぞれについて、あてはまるものを1つ選び、○印を付けてください。

- (1) 出荷が最盛期の野菜の特売コーナー  
( 1. ぜひとも必要      2. あると良い      3. あまり必要と思わない )
- (2) 出荷が最盛期の野菜の炊き出しや惣菜の販売  
( 1. ぜひとも必要      2. あると良い      3. あまり必要と思わない )
- (3) 京野菜を使った料理の紹介と販売  
( 1. ぜひとも必要      2. あると良い      3. あまり必要と思わない )
- (4) 新品種や、珍しい食材の紹介と販売  
( 1. ぜひとも必要      2. あると良い      3. あまり必要と思わない )

各催しについての評価



◇「ぜひとも必要」という回答が最も多かったのが、最盛期の野菜の特売であり、53.6%を占めた。次いで、京野菜の料理の紹介・販売であり、19.2%であった。  
また、「あまり必要と思わない」という回答が最も多かったのが、最盛期の野菜の炊き出しであり、28.6%であった。次いで珍しい食材の紹介と販売であり、15.7%であった。

**Q6. いつ開店するの？**

A6. 毎週、土曜と日曜の2回、朝10：30に開店します。

問2-6 あなたは、週2日開店ということについてどう思いますか。次の中から当てはまるものを1つ選び、○印を付けてください。

1. そのくらいで良い      2. 多い      3. 少ない

問2-7 あなたは、「朝10：30に開店」ということについてどう思いますか。次の中から当てはまるものを1つ選び、○を付けてください。

1. そのくらいで良い      2. 早い      3. 遅い

**Q7. 何時までやっているの？**

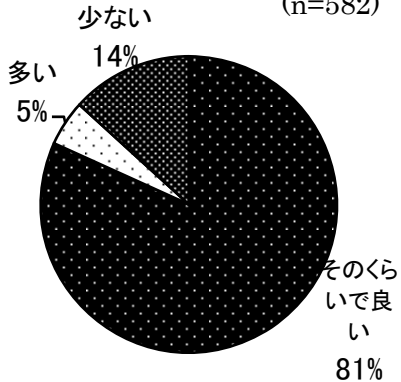
A7. 夕方5：00に閉店します。

問2-8 あなたは、「夕方5：00に閉店」ということについてどう思いますか。次の中から当てはまるものを1つ選び、○印を付けてください。

1. そのくらいで良い      2. もっと早くても良い      3. 早すぎる

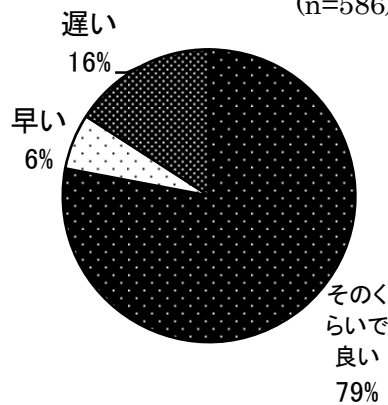
問2-6 週2日営業について

(n=582)



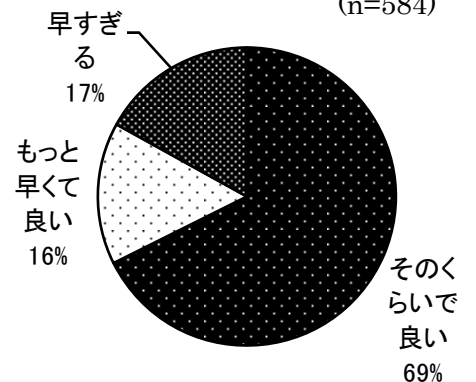
問2-7 開店時間について

(n=586)



問2-8 閉店時間について

(n=584)



◇週に2日営業すること及び開店時間について、「そのくらいで良い」と答えた回答者はおよそ8割を占めた。また閉店時間についても「そのくらいで良い」と答えた回答者はおよそ7割を占めた。

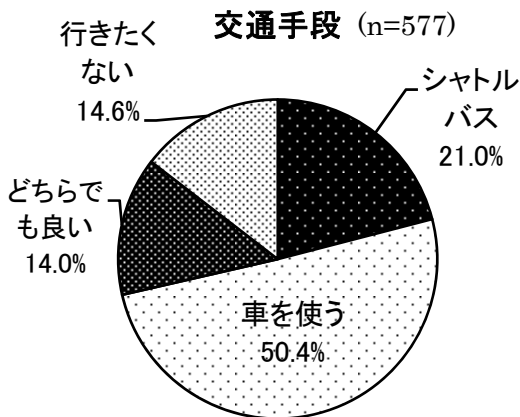
## Q8. 交通アクセスはどうなっているの？

A8. 次の2通りあります。

- ① 地下鉄の最寄の駅から、無料シャトルバスが出ています。バスの所要時間はおよそ10分です。
- ② 駐車場があるので、車で来店できます。混雑時は、10分程度待つと止めることができます。また、売り場と隣接しています。

問2-9 あなたがもしこの直売所に行くとしたら、どの交通手段を使いますか。次の中から、あなたの考えに最も近いものを選び、○印を付けてください。

1. ①を使う
2. ②を使う
3. どちらでも良い
4. 交通手段が①と②しかないのなら、行きたくない



◇車を使うという回答者がおよそ半数を占め、シャトルバスを利用するという回答者は21%であった。どちらでも良いという回答者は14%であった。

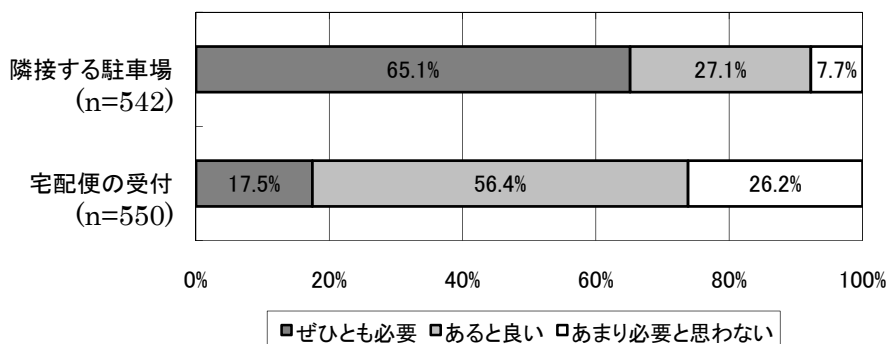
## Q9. まとめ買いの便は？

A9 車で来た方には、直売所に隣接した駐車場があるので、車までカートを押していくことができます。バスで来られた方には、宅配便の受付を行っています。

問2-10 あなたはこのような駐車場または宅配便受付が必要だと思いますか。あてはまるものを1つ選び、○印を付けてください。

- (1) 隣接の駐車場 ( 1. ぜひとも必要 2. あると良い 3. あまり必要と思わない )
- (2) 宅配便の受付 ( 1. ぜひとも必要 2. あると良い 3. あまり必要と思わない )

### 買い物の便についての評価



◇隣接する駐車場が「ぜひとも必要」という回答者は65.1%を占めた。

また、宅配便の受付については、「あると良い」という回答者が56.4%を占め、「あまり必要と思わない」回答者が26.2%であった。

## Q10. 売り場以外に施設はあるの？

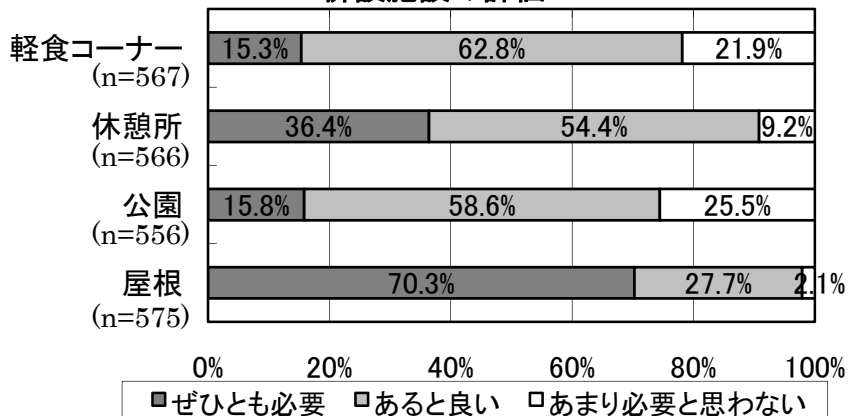
A10. 併設されている施設として、次のものがあります。

- (1) 軽食コーナーがあり、そこで旬の野菜や京野菜を使った料理が食べられます。
- (2) 休憩所があり、そこで催し物コーナーや各ブースで購入した惣菜や食品を食べることができます。
- (3) 子供が遊べる公園があり、ブランコやすべり台程度の遊具が設置されています。
- (4) 売り場を覆う屋根があり、雨天でも買い物や時間を過ごすことができます。

問2-11 これらの施設について、あなたは必要と思いますか。それぞれについて、あてはまるものを1つ選び、○印を付けてください。

- (1) 軽食コーナー ( 1. ぜひとも必要    2. あると良い    3. あまり必要と思わない )  
 (2) 休憩所 ( 1. ぜひとも必要    2. あると良い    3. あまり必要と思わない )  
 (3) 子供が遊べる公園 ( 1. ぜひとも必要    2. あると良い    3. あまり必要と思わない )  
 (4) 雨天対応の屋根 ( 1. ぜひとも必要    2. あると良い    3. あまり必要と思わない )

併設施設の評価



◇「ぜひとも必要」という回答が多かったのは、休憩所 (36.4%) と屋根 (70.3%) であった。また、「あまり必要と思わない」という回答が多かったのは、軽食コーナー (21.9%) と公園 (25.5%) であった。

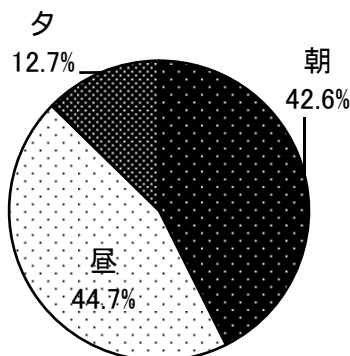
## Q11. すぐに品切れするのでは？

A11 基本的には売り切りです。ただし、生産者が朝、昼、夕の3交代で品物を持ってくるので、開店時間からいないと買えないというわけではありません。

問2-12 朝、昼、夕の入荷時間で、並べられる品物に大差が無いとしたら、あなたはどの入荷時間に最も期待しますか。1つに○印を付けてください。

- ( 1. 朝    2. 昼    3. 夕 )

最も期待する入荷時間 (n=584)



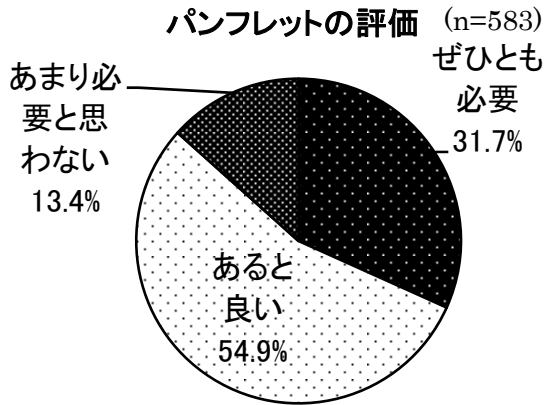
◇最多の回答であったのは、昼 (44.7%) と朝 (42.6%) であり、この2つで9割近くを占めた。

**Q12. 良い商品の選び方は聞ける？**

A12 「野菜の選び方」などのパンフレットが置かれており、いろいろな産地や生産者の商品を見比べて買うことができます。

問2-13 あなたはこの様な取り組みが必要だと思いますか。あてはまるものを1つ選び、○印を付けてください。

- ( 1. ぜひとも必要      2. あると良い      3. あまり必要と思わない )



◇「ぜひとも必要」という回答者は 31.7%、「あると良い」という回答者は 54.9%であった。

**Q13. どんな直売所かは分かったけど、具体的にはどのようなところが良いの？**

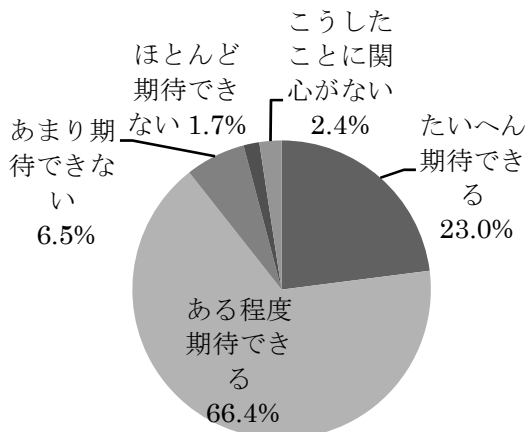
A13-① 同じ野菜でも、いろいろな産地のものを、自分の目で見比べながら買うことができ、野菜を選ぶ目も養われる。

- ・産地ごとに売り場が設けられている
- ・売り場に立っている産地や農家の人にいろいろ聞くことができる
- ・「野菜の選び方」などのパンフレットが置かれている。

問2-14 あなたはこうした効果に期待できると思いますか。あなたの考えに最も近いものを1つ選び、○印を付けてください。

1. たいへん期待できる      2. ある程度期待できる  
 3. あまり期待できない      4. ほとんど期待できない  
 5. こうしたことに関心がない

野菜を選ぶ目が養われることへの期待 (n=583)



◇「たいへん期待できる」という回答は 23%で、「ある程度期待できる」という回答は 66.4%であった。これら2つでおよそ9割を占めた。

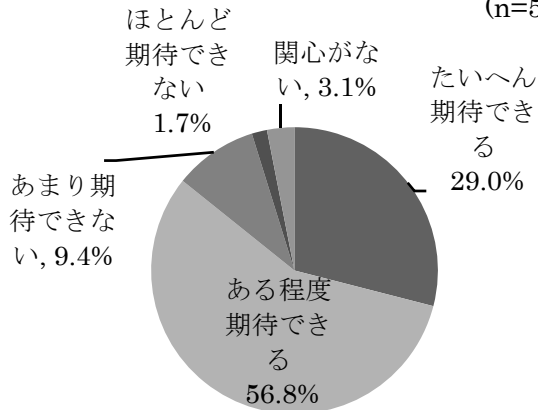
**A13-②** 直売所に置かれている旬の野菜、京野菜、または馴染みのない食材の手軽でおいしい食べ方を知ることができます。

- ・催し物や軽食コーナーで、こうした食材を使った炊き出しや惣菜販売が行われる
- ・炊き出しや軽食コーナーで出される料理法の情報が提供される

**問2-15** あなたはこうした効果に期待できると思いますか。あなたの考えに最も近いものを1つ選び、○印を付けてください。

- |                 |               |
|-----------------|---------------|
| 1. たいへん期待できる    | 2. ある程度期待できる  |
| 3. あまり期待できない    | 4. ほとんど期待できない |
| 5. こうしたことに関心がない |               |

食材の食べ方を知ることができることへの期待 (n=583)



◇「たいへん期待できる」という回答は29%で、「ある程度期待できる」という回答は56.8%であった。これら2つでおよそ9割を占めた。

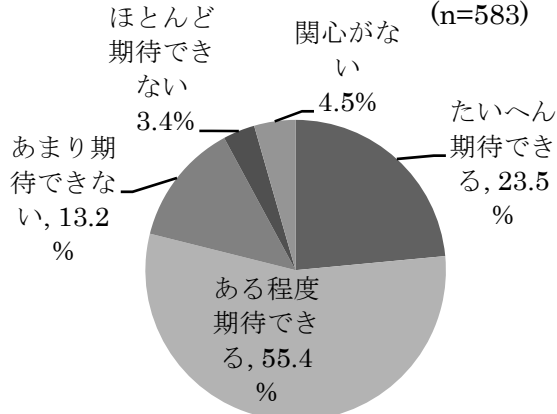
**A13-③** この直売所で楽しい時間を過ごすことができます。

- ・定期的な催し物が開催される
- ・催し物コーナーや各ブース等で購入した弁当やその他の食品を食べられる休憩所がある
- ・子供が遊べる公園がある
- ・京都府の農産物や農業を紹介したパンフレットなどが置かれている

**問2-16** あなたはこうした効果に期待できると思いますか。あなたの考えに最も近いものを1つ選び、○印を付けてください。

- |                 |               |
|-----------------|---------------|
| 1. たいへん期待できる    | 2. ある程度期待できる  |
| 3. あまり期待できない    | 4. ほとんど期待できない |
| 5. こうしたことに関心がない |               |

楽しく過ごせることへの期待 (n=583)



◇「たいへん期待できる」という回答は23.5%で、「ある程度期待できる」という回答は55.4%であった。これら2つでおよそ8割を占めた。

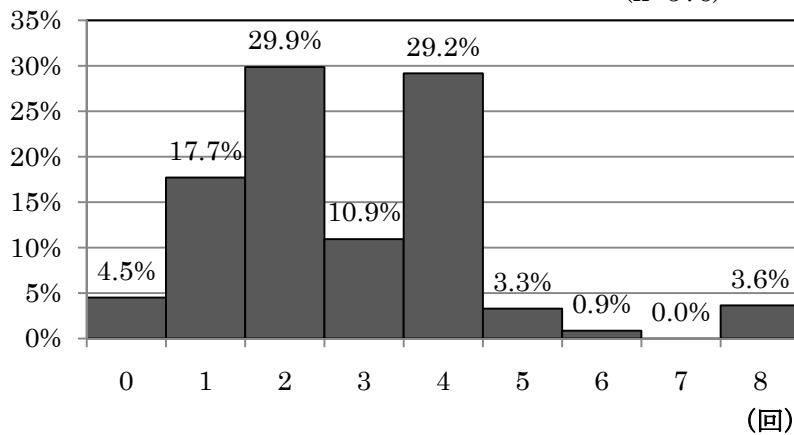
3. ここでは、これまで説明してきた直売所について、あなたのご意見をお尋ねします。

問3-1 この直売所が、ひと月に8回開催されたとすると、あなたはそのうち何回行きたいと思いますか。

ひと月に8回のうち（ ）回

※ 行きたいと思わない方は、「0回」とお答えください。

この直売所に行きたい回数 (n=576)

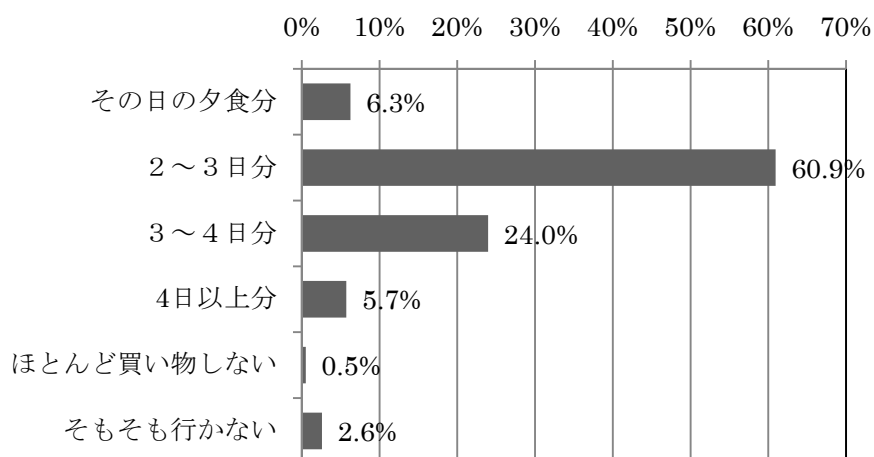


◇ 最多の回答が2回で、29.9%であった。また4回という回答が29.9%と、3回や5回に比べて突出して多くなっているが、週に1回行くという計算から回答されたと考えられる。

問3-2 この直売所に行くとしたら、あなたは1回でどの程度の買い物をすると思いますか。次の中から最も近いもの1つに○印をつけてください。

- |                   |                |
|-------------------|----------------|
| 1. その日の夕食分ぐらい     | 2. 2～3日分の食材ぐらい |
| 3. 3～4日分の食材ぐらい    | 4. 4日以上分の食材ぐらい |
| 5. ほとんど買い物はしないと思う | 6. そもそも行かないと思う |

この直売所での買い物頻度 (n=576)



◇ 「2～3日分の食材ぐらい」という回答が最も多く、60.9%であった。次いで「3～4日分の食材ぐらい」で24.0%であった。

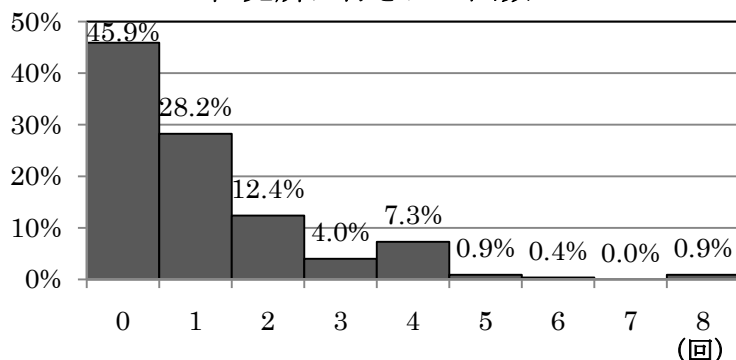




問3-4 問3-3で答えていただいたことが、もしなくなったら、あなたはこの直売所にひと月に何回くらい行きたいと思いますか。

ひと月に（ ）回（最大8回）

魅力的な点がなくなったときに  
直売所に行きたい回数 (n=549)

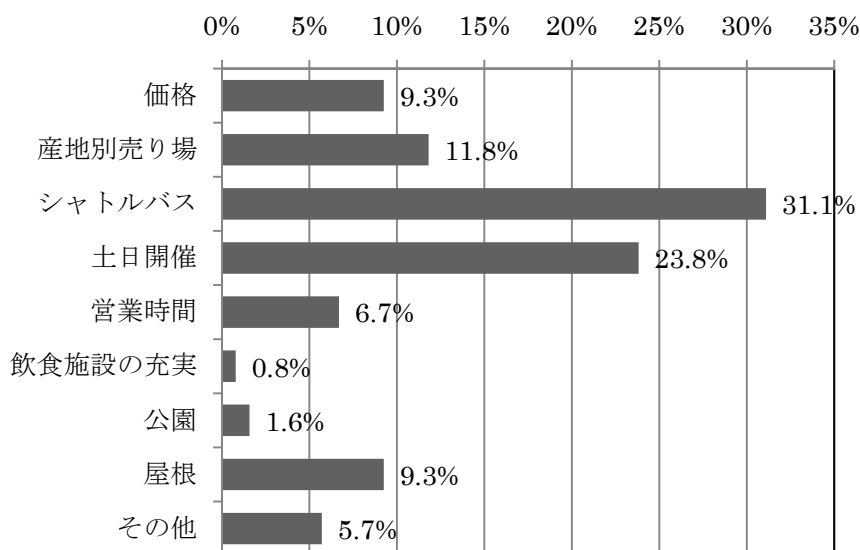


◇魅力的であると思える点が無いとしたとき、最頻の回答は「0回」で45.9%と、この直売所に行きたいと思う回数は大幅に減少した。

問3-5 この直売所の説明の内容で、あなたにとって最も都合が悪いと思ったことはどんなことですか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んで、○印を付けてください。

1. 価格がスーパーより若干安い程度であること
2. 売り場が品目別でなく、産地別になっていること
3. シャトルバスで10分かかること
4. 営業日が土曜と日曜であること
5. 営業時間が10:30~17:00であること
6. 飲食施設が軽食コーナー程度に限られること
7. 公園の設備がすべり台やブランコ程度しかないこと
8. 屋根はあっても、店舗が仮設テント程度であること
9. その他（ ）

この直売所で都合が悪い点 (n=508)



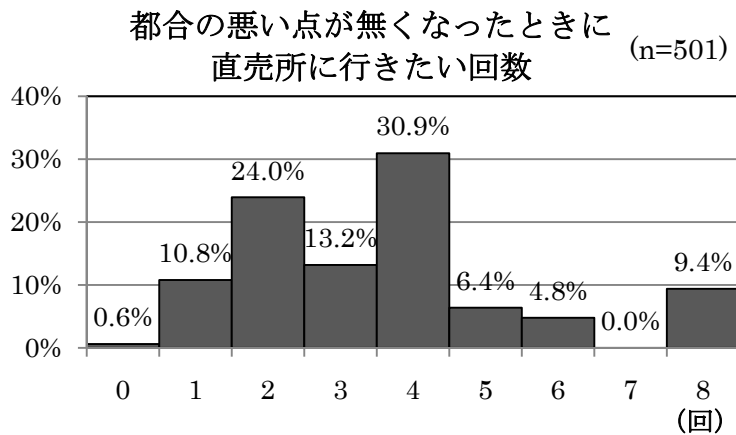
◇この直売所で都合の悪い点について、最多の回答は「シャトルバスで10分かかること」であった。次に「営業日が土曜と日曜であること」で、23.8%であった。

問3-6 問3-5で答えていただいたことに対して、どういふ改善が必要だと思ひますか。

※24 ページ以降参照

問3-7 問3-5で答えていただいたことが、もし改善されたとしたら、あなたはこの直売所にひと月に何回くらい行きたいと思ひますか。

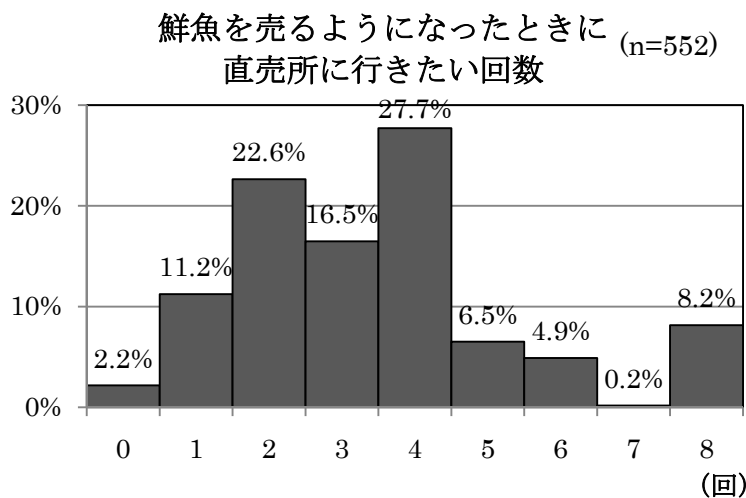
ひと月に（ ）回



◇この直売所の都合のわるい店が無くなったときに、行きたいと思ふ回数は、最頻の回答が「4回」で30.9%であった。また、「8回」という回答が9.4%であるなど、問3-1の回答より全体的に回数が増加している。

問3-8 もし、この直売所に鮮魚売り場ができ、舞鶴や宮津等から直送の鮮魚を売ることができるとすると、あなたはこの直売所にひと月に何回くらい行きたいと思ひますか。ただし、問3-5の改善はなかったと考えてください。

ひと月に（ ）回 (最大8回)

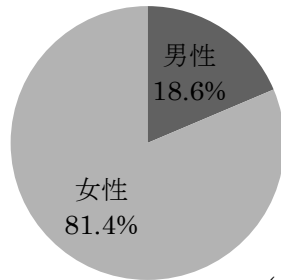


◇この直売所で鮮魚を売ることができるようになったときに、行きたいと思ふ回数は、「5回」が6.5%、「6回」が4.9%、「8回」が8.2%と、回数の多い回答がこれまでの間に比して多かった。

最後に、あなた自身のことについてお尋ねします。

① あなたの性別についてお尋ねします。当てはまる方に○をつけてください

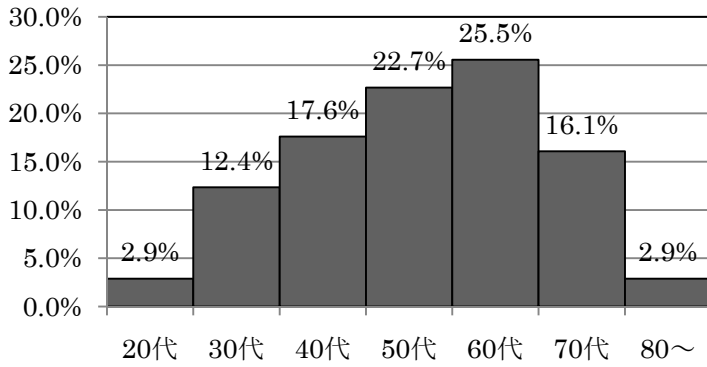
1. 男性                      2. 女性



(n=591)

② あなたの年齢をご記入ください

(            ) 歳



(n=591)

③ あなたのお住まいをご記入ください

京都市 (            ) 区



④ あなたのお宅の世帯員数（あなたを含めて）についてお尋ねします。また、小学校就学前のお子様がおられる場合は、**世帯員数のうち何人か**お答えください。

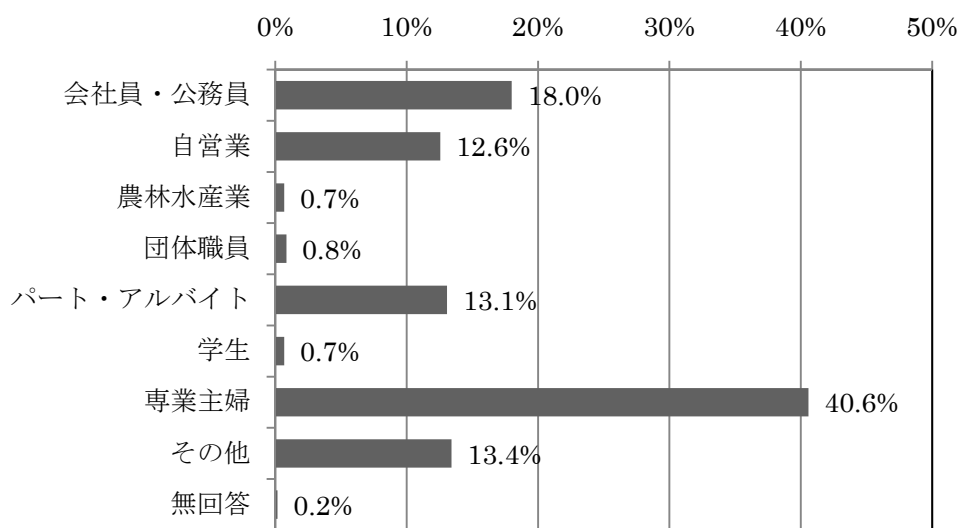
世帯員数（            ）人  
うち、（小学校就学前の）幼児の人数（            ）人



(n=588)

⑤ あなたの職業についてお尋ねします。次の中から1つ選んで番号に○印を付けてください。複数該当する場合は、**年収の多いものを1つ選んで**ください。

- |              |                      |
|--------------|----------------------|
| 1. 会社員・公務員   | 2. 自営業               |
| 3. 農林水産業     | 4. 団体職員              |
| 5. パート・アルバイト | 6. 学生                |
| 7. 専業主婦      | 8. その他（            ） |

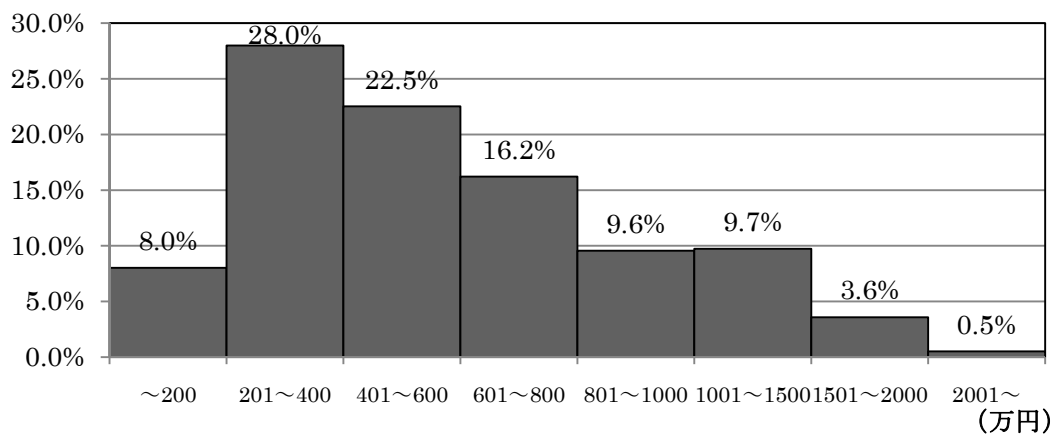


(n=588)

⑥ あなたのお宅の年収（ご家族で年金なども含んだ年収）は税込みでおいくらぐらいでしょうか。次の中から当てはまるものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

※統計的な分析に必要となりますので、恐れ入りますが、ご回答願います。

- |                    |                   |
|--------------------|-------------------|
| 1. 200万円以下         | 2. 201万円～400万円    |
| 3. 401万円～600万円     | 4. 601万円～800万円    |
| 5. 801万円～1,000万円   | 6. 1001万円～1,500万円 |
| 7. 1,501万円～2,000万円 | 8. 2,001万円以上      |



(n=575)

⑦ 京都市における農産物直売所に関するご意見、今回の調査に関するご意見・ご感想などございましたら、ご自由にお書きください。

※35 ページ以降参照

## 記述式の質問における回答内容

### 問1-1 (1) 野菜の「5. その他」

朝市	生産者が売りにくる
市場	生産者から
市場	宅配
オルター(宅配)	宅配(ヨシケイ)
亀岡の産直野菜	近くの農家から売りに来る
供給センター安全農産	地方から送ってくる
近所の農家	直営農家から毎週購入
近所の農家	直売所
車で府下から週2回売りにこられる。	直売所
産直の宅配	直売所
自家	直売所
自家	直売所
自家菜園	直売所
自家栽培	直売所
自家製	西国の自然農法の農家と契約月2回送ってもらう
自家品	農家
自作	農家巡回販売
実家	農家の奥さんのトラック
自動車で周りの八百屋	農家の軒先販売
地元農家	農家より
地元農家	振り売り
地元農家直売	有機野菜を扱うスーパー
地元の販売所	ラディッシュボーヤ
地元野菜を軽トラックで売りにこられる	(株)ヘルプ
週2回家の前まで売りに来る	

### 問1-1 (2) 肉の「5. その他」

市場
オルター(宅配)
供給センター安全農産
共同購入(一頭買い)
公設市場
総合食料品店
宅配
ビブレ
有機野菜を扱うスーパー
ラディッシュボーヤ
(株)ヘルプ

### 問1-1(3) 魚の「5. その他」

市場  
親より援助  
オルター(宅配)  
供給センター安全農産  
実家  
総合食料品店  
宅配  
宅配(ヨシケイ)  
ヘルプ  
舞鶴からの直送便  
有機野菜を扱うスーパー  
ラディッシュボーヤ  
株ヘルプ

### 問2-3の「5. その他」

行く機会がない  
スーパーは設備費人件費等当然かかるべき物があるわけで、青空市場の場合と比較できない良質の品を安く提供して欲しい。  
スーパーより安く質の良い物  
その程度で質のいいものを  
高くて質の良いものともっと安いものを揃えて欲しい。  
直売所なので、価格は出来るだけ安価なこと。そして新鮮なことが条件です。ときどき市役所前などで行われているが、産地直売と言いながら高く買う気がしない。  
一目見て質がよく新鮮なものを農家の無人店並の価格で  
不ぞろい品  
もちろん安く安全で質の良い物がいいです

### 問3-3の「18. その他」

産地や農家の方とコミュニケーションがとれること。  
旬の今日野菜を手軽に買える  
新鮮であること、安全性が高い  
鮮度のよい品が買える  
無農薬、低農薬の野菜が購入できること。

### 問3-6「直売所案の都合が悪い点について、どういう改善が必要か」

10分以内のほうが良い  
11:00~18:00くらいにしてほしい。  
18:00までお願いします  
19時くらいまで開いてほしい



9:00～19:00
o-157 や食中毒の心配があるので、必要ないと考える。
悪天候のとき不安に思うのと、設備が不十分だと持続性がないのかと不安
朝市的な朝の空気を吸いながら楽しく買い物したい
雨が降ったとしたらたぶん行かない
雨など天候の悪い日又は季節の商品の管理は、売り場を動きやすくする工夫
雨の日でも気持ちよく買い物ができるように。
歩いていけるよう安全な歩道確保
歩いてすぐが理想
ある程度、品目別に並べて買い物しやすいようにする。
ある程度部門に分ける
安易に特色のないものを作るより、宅配等で購入できる無店舗地産直店があっても良いと思う。
安心安全な品質と価格とのバランスが必要だと思います。
行きやすいところでやってほしい
いくら車で便利にいけたとしても、時間がかかれば行きづらい。商店街など、ごく身近な場所であれば良いと思う。
いずれにしても高齢者には無理かなと考え乍ら書いています。
一般のスーパーのようにチラシが各家庭に入れていただければ良いのにと思います。
飲食施設や子供向けの遊び場等に配慮は良いが、その一方で買い物の関心が高まらない場合があると思われる。
ウィークデイが定休の人も結構多いのではないかと思います。火・水・木あたりに月2回くらいあってもいいのではないか
ウィークデイでの営業
ウィークデイにもせめてもう1日
ウィークデーの午前中だけでも週2日程度
雨天時に買い物をした物を持って移動するのに、仮設テントでは大変であるので、できれば屋内にあった方がよい。
雨天でも濡れずにゆっくり買い物ができるように屋根をつける。
雨天などでも対応できるようにしたほうが良い。
雨天の場合でも、安心して買い物ができるように、テントよりもしっかりした強度のものが必要。
売り場が品目別でその場で品種の産地が分かると良い。うろうろするのはいやだから
売り場は品目別にして産地を表示したらよい
営業時間が9:00～直売所が近くにあったらもっと行く
営業時間の延長
営業時間を延長
営業時間を伸ばす
営業時間をもう少し早くしてほしい
営業日にウィークデイも含むこと
営業日は平日であって欲しい。

営業日を1日は平日にしたほうが良いと思います。新鮮な物を新鮮なうちに食べたいので、営業日を火曜と土曜、水曜と日曜等にしたほうがよいと思います。

営業日を週3回にする。

営業日を増加させること

駅から歩いて行ける距離にすること

駅から歩いて行けるところにある。

駅から歩ける場所か、自宅から自転車で行ける距離の場所にある。

駅から近い場所で開催していただきたい。

駅から徒歩でいける場所であること

駅から徒歩の場所で

駅近くがベスト。荷物を持ってバス待ちは困難だと思う。

駅近くで行う

駅前で開かれるとすぐに行ける。自転車で行けるところで開いてもらえたら便利。

駅前に場所を確保すること

駅前広場など駅の近くでやってほしい。自宅から自転車でいけると尚よい。

大型店舗の構想で、車などの交通手段がないととても不便。歩いて行ける近場に欲しい。

大きい会場で開催したとしたら、その後口コミを利用して、各市内のいろいろな場所に小さい会場で開催すれば自転車でいける場所なら行く。

屋内

お年寄り、子供連れの主婦にとって10分は長生きがします。バスの本数をふやし、みんながゆったり座れるようにする。バス内にアニメキャラを使ったイラスト、広告を盛り込むなどの改善が必要だと思います。

同じ場所においてもらたほうが1どで済み、良し悪しの区別もしやすい。

同じ品目で売られている方が、消費者にとって買いやすいと思うので、産地別ではなく同じ品目でおいては

同じ野菜は同じ場所にあるほうが比べられるし良い。

重い荷物をさげて帰るのはつらいし宅配便だとその日に届かないと思われるので、例えばですが学区ごとの単位だと行きたくなくなります。

主に夏場では日の沈んだ18時以降に買い物に行きやすい。

開催される場所に行きやすいことが大事だと思うので、市内何箇所かを巡回したらと思う。

解説する場所が少々狭くなっても、市街地の住人にとっては、公共交通機関を利用して、徒歩5～10分以内の場所のほうが行きやすい

改善策はないと思う。どうしても都心から離れた場所でしか行えないと思うから。

改善ではないが、自宅の近くに出来たら利用は大いにしたい。

買いたいときに届けてもらいたい

買い物時間が少なくなるようにしたいから。

買い物自体が大型催し場のため、一つの楽しみとして企画していただきたい。又恒久的に行うことで、一つの交流の場となる。

買い物するのに行きやすく、またあまり遠くないところ等、会場の場所は十分に検討して決める。

買い物に時間と手間をかけ過ぎたくないの

価格が思い切った低価であること

価格がスーパーより若干安い程度よりもより安くすること
価格がなるべく安いほうがよい
夏期など長い時間又は夕方～夜
確実に駐車できること、混雑していたら(長い間またされる)行きたくなくなるので傘をさしながらたくさんの買い物をするには無理がある。
形が不ぞろいでも良いので、安価な物もあると良い。
必ず夜遅くまでとは言いませんが、それなら大原朝市の様に朝早くやってほしい。
企業努力で、安心して安全なできるだけ安価な野菜を生産してほしい。
規模を少し小さくしても誰もが行きやすいところに直売所を作る。
基本的に生鮮を遠方まで会に行く習慣がなく、まとめ買いもあまりしないので、近所(徒歩圏内)なら良い。
休日は家族が在宅しますので、出かけにくいと思います。
休日ばかりでなく、平日にも営業してほしい。
京都産であれば、それより細かい産地には特にこだわらない。
京野菜をブランド化しないで「地産地消」が実現できれば協力したいと思います。
金銭のゆるす限り、高級感を出すことも必要。消費者は、目が肥えているので、個性を出すこと。安いだけでは物は売れないとおもう。
具体的に場所が分からないと、行くか行かないか分からない
車でわざわざ行くとしたら、そりゃ土日が良いが、通りがかれば・・・ということ。わざわざ行かない。平日仕事の通り道なら行くかもしれない。
公園の設備は全く不要
公共の交通の便の良いところに出店して欲しい
交通が便利であること(市バス)
交通機関を使わずに行きたい。家(修学院)から四条までの間なら自転車で行けて助かる。地下鉄に乗らねばならないのなら近くのスーパーか生協にする。
交通の便が良い所(自転車でいける所)
交通の便がよいところ
交通の便がよく、常設されるとなお良い
交通の便利
交通の利便性の良い場所を探すしかないのかな。
高齢者なのでシャトルバスでも時間が短いほうが良い。
高齢者にとって時間がかかり、たくさんの買い物をするとなお疲れる。
子供がいるので、もう少し乳児～幼児～子供が遊べる遊具があればうれしいです
子供が多いと取り合いにならないでしょうか
子供の遊べるところが京都市内にはなかなかないので、子供の遊び場スペースは結構大きく、ベンチも(親が見れるように)多数用意して欲しいし、きれいな明るいトイレもいくつか必要だと思います。
左京区内だったら、自転車で行くコースにしたい
産地直送なので価格が若干ではなく、新しくて安いとなお良いのでは。
産地により、価格育ち方等が違うので、選べるようにしてほしい
産地別でなく品目別におかれたほうが買い物しやすい
産地別になっていると品目を買うのに歩き回って探さないといけないのではと思いました。

産地別は意味がないのでは
産地別より品目別でないで購入に戸惑う
仕事がどうしても土日祝にあるのでできれば平日の販売をお願いします。
仕事の帰りでも買い物できるのであれば、利用頻度が増えると思う。
仕事の休みが土日でない人も増えています。それを考えると、平日の開催も必要であり、運営する人の数を減らしても考慮すべきだと思う。
自宅から直売所までの所要時間による
自宅から遠いと利用できない。シャトルバスで買い物に行こうとは思っていない。自動車で行ける範囲か夫に車を出してもらって行くと思う。
自宅近くで自転車でも行ける範囲なら行ってみたいが、地下鉄やバスに乗ってまでは行かない。
自宅近くの空き地、公園、店舗横、車で10分程度のところ。駅前やはり近くが行きやすい。
自転車で行けるぐらいの距離が良い
自転車で行ける程度の距離にあった方が、お客さんも集まる
自転車で行けるところで欲しい
自転車で行ける場所にあること
自転車で行けるロケーション
自転車でも行けるよう駐輪場が欲しい
しないに3~4箇所必要
品物ごとの方が買い物しやすい
市バスで行ける場所がいい
シャトルバスでなく、駅から歩いて5~10分くらいがよい
シャトルバスに乗ってまで行きたくない。近所のスーパーで買う
シャトルバスに乗るまでに時間がかかりそう
シャトルバスは必要であろうが、利用率や採算はとれるのか。これ以前に生産者どこまで真剣に取り組めるか、個人商店がますます困窮するのでは。
シャトルバスを利用してまで買い物しない。歩行か自家用車で買い物する。
週2回であれば、木日など間隔を開ける。
週2回のうち1回は遅くまで営業していただきたい。もしくは月一回だけ8時くらいまで営業居ていただきたい。
週当たり3回程度の買い物回数に対して、限定的である。
住居に近いところが良い
住居に近い所であくまでも駐車場があるのが条件です。遠ければスーパーになるでしょう。
住所から最も近い場所を望みます。
週中仕事をしているので、土日忙しい。そのため営業時間を延ばして欲しい
自由に行けて、買い物できること
周辺のスーパーの価格を調べて売ること
週末、連日の開催ではなく、間隔をおいて開催されたほうが、地元の消費者にとっては便利だと思う。
週末は混雑する可能性があり、子連れだと何かしら不便なので、平日の昼間に営業していると助かる
十分は少し遠い

授乳室があると良いと思う。
小規模でもいいから近くにできたら週1回くらいはまとめ買いに行くでしょう
商品が砂塵で汚れない措置
食堂並みのメニューがあるとよい
新鮮であること
新鮮でうれしいけど、価格がもうちょっと安くないと
新鮮でかつ品物が安いに限る
新鮮な食材を隔日もしくは3日に1回程度購入できるようにすると良い。
新鮮なものがたくさんあっても遠いところでは行きにくくて困る
新鮮な野菜や食材を買いに行くのにわざわざシャトルバスに乗って行くのは不便そのもの。
水曜日の午後から(例えば13:00~17:00)
スーパーと同価格
スーパー販売価格より大幅に安くすること
スーパーより価格が一割又は二割安いとか量が少し多たばねているとか。
スーパーよりも安くなって良い。それよりも新鮮で安心なことが大事だと思います。スーパーより少し高いくらいか同じくらいでいいと思います。
砂やごみが飛び散り、衛生上心配
スペースは小さくてもいいから交通の便の良い所で開いて欲しい。
スペースを確保していただきたい
生協の配達のような・・・
生産物の旬を大々的に広報し、消費者に認知してもらおう。
絶対駐車場が必要
せめて地下鉄から歩ける距離。
せめて地下鉄の沿線で
せめてプレハブぐらいにしてほしい。
せめて平日に1回あれば良いと思う。
全体に屋根があると大変安心
鮮度が落ちないその日に出荷されること。
鮮度の良い品が安く買えるのはとても魅力がある。
早朝か夜遅いめか
たくさん荷物を持ったまま10分間バスの中で立っていることのないようにしてほしい
他府県との産地交流により農産物を流通できたらと思います。
たまたま家の近くにできたら行くかもしれない。でもわざわざ地下鉄とかシャトルバスで行かなければならないならば、めったに行かない。改善といっても特にないでしょ。
たまには平日にもやってほしい。
単に物品の販売施設だけ欲しい
暖房冷房設備
近くにスーパーが3箇所くらいあるので、わざわざ10分かけていく必要なし。よほど安くて魅力的な催しであれば別ですが。
近くにそのような店がないので考えたことがない

近くのイズミヤ、生協、ヘルプ等でも産直、特売は日頃からやっているの、混雑することなど考えた  
ら、余程メリットがないと行かないと思います。

近くの大きい生協やスーパーで開催してほしい

近ければ近いほど便利だと思う

地下鉄降りてすぐのところ販売して欲しい

地下鉄か、京阪の駅から徒歩で5分以内。南区、宇治までは行きたくない。

地下鉄が近くにないので、シャトルバスがある程度大きな道を通って回っているとよい。

地下鉄とシャトルバスと乗り物に2つ乗ることで、遠すぎる

地下鉄の駅まで行かなくては行けないのでは、行きたくない。半球沿線がよろしいのでは。

地下鉄最寄の駅より10分ということはかなり遠方になると思います。往復時間がかかりかかると思いま  
す。

地区ごとに設置すべき

駐車場が完備できていると、公的交通にはあまり期待しない

駐車場が整備されていれば問題ない

駐車場が必要

駐車場スペースの確保

駐車場の設置

駐車場の設備

駐車場は必ず必要である。

駐車スペースを多くして、マイカーで行けるようにしてほしい。

直売所ということでスーパーよりも安く買いたい。

直売所に行くということは、まとめ買いを予定していると思うので、車でしか行かないと思います。駐車  
スペースさえあれば良いと思いますが、なくてシャトルバスだけだとちょっと行きそびれそうです。

直売所の設置場所を開催日ごとに移動させることによって自宅から近い場所の日に利用したいです。

直売は常設の建物に、他は仮設の建物に、と分けたらよい

チラシ等で品目などを知らせて欲しい。品質面で少し心配。安心できる業者にしてほしい。

月1回程度平日に開催する

月に一度ぐらいでいいので平日も営業して欲しい。

常に連絡がとれるようにしてほしい。路肩商のような店では食べる物を購入するのは不安です。

手軽に行けるところでやって欲しい

出来たら平日がいいと思います。

できるだけ常設販売

できるだけ店遅くまで

できれば駅近く、歩いて10分くらいの距離だと良いのですが

できれば駅前での催しがありがたいし、近くであればよりいいと思います。自転車で行けるなら絶対行く  
と思います。

できれば品物がとりやすいぐらいのスペースがある建物があれば、屋根の心配はないのでは。

できれば平日も同じように販売してもらいたい

できれば毎日やってほしい。

電車最寄駅より徒歩でいけること。あるいは自宅より徒歩でいけること。つまり自動車を使わないでいけること。

テント張りでも良い。立派な施設を作ったばかりに施設費や人件費が価格に上乗せされないようにして欲しい。公設市場のようにだれもが毎日気軽に足を運べる場所を望む。

同地区で2箇所程度を交代で

遠いと、買ったものを持ち帰るのに大変。宅配はお金がかかるので、安く買えた品物も高くなるので困る。

遠いのでメリットが無いと困る。

時々は平日にも開催してほしい。

特に改善しなくても良いと思います。

特に無い

特に老人は雨風寒さに弱いため、ちゃんとした建物が欲しい

特別なシャトルバスに乗らなくても良いように、駅のすぐそばにあると良い。たとえば市役所前の広場のようなところ。地下鉄または市バスを降りたらすぐのところといったように。理想を言えば自転車で行ける距離の所が良い。

土日以外が良いと思う、若い共働きの家庭なら土日が良いだろうが、専業主婦のいることも忘れないで欲しい。

土日以外の開催を望みます。

土日以外の曜日でも営業して欲しい。土日が仕事の人には利用できないので。

土日が休日でないものは参加できない

土日仕事のある人もいますので、平日も入れたほうが良いのではないかと。

土日だけだと混雑して、時間がかかり、ゆっくり品物を見れないと思う。

土日で時間をずらす

土日では接近しすぎる。土火 or 日木でどうか。

土日と限られると行けないので、農家の方も大変でしょうが、私は寄って買いたいものがあれば買い物します。改善は考えません。

土日に限定しないで欲しい。

土日の営業だとしたら、混雑が予想され、車で滋賀県まで行く人もいるのだから開催日を増やして欲しい

土日のどちらか1回と、他の曜日に1回のほうがたくさん買い物できる

土日の場合、時間をAM9:00~PM6:00

土日は外出が多いため

土日は家族がいて外出しにくいので、平日に1日でもあれば毎週でも行きたい。

土日は必ずでかけるので、他の曜日に変えて欲しい。

土日は仕事があるので行けない。

土日は他の所へでかけることがあるので、ウィークデーにもあること

土日も仕事の場合、行ける時間がないので、19:00までのばす、あるいは土日は10~17、平日に1回10~19で開催して欲しい。

徒歩か自転車でいけるなら。

徒歩で行ける程度で

徒歩や自転車でいける距離に直売所があれば一番うれしい。

土曜と日曜の開催では両方とも買い物に行くことができないと思われます。それならば、平日の水か木と日曜がいい。

土曜日曜以外の日に1度でも数日でも営業していただければもっと新鮮な品物を食べられるから、普段の日にも営業して欲しいです。

土曜日曜だと大変混雑すると思いますので、人の多いときに行くのは我々年齢の行った者には大変疲れると思うため。

土曜日と日曜だと、一週間分の買い物になるので、野菜は新鮮なものが欲しいのでそれ以外の日も開店して欲しいです。

なぜ平日は営業しないのか

夏だけでも夕方7:30くらいまで営業して欲しい

夏は暑く、冬は寒いので将来的にお客さんが定着すれば仮設ではなくスーパーのようなてんぽにしてはどうでしょうか。

なるべく駅に近い方がよい。歩いて行ける程度ならなおよい

肉類は冷凍できるが、野菜は新鮮な間に食べたいので一週間の内月・水・土くらいに開店していれば良い。

日用品は、できるだけ近くで購入できるほうが便利なので、改善はむりかも。

荷物が重くなると思うので、車で行きたいと思いますが、駐車場の広さが問題ですね。10分も並んで待つのは嫌です。

農家個人の売り場では産地別で仕方がないと思いますが、普段スーパーや小売店で買い物に慣れている私にとっては品目がばらばらにならなくて商品と比べにくいので、買い物しにくいと思います。

農家どとだと、全部を一軒一軒廻るのが大変大根なら大根売り場に農家ごと売って欲しい。

農家の方が利益目的でされているのならば仕方ないと思います。バックアップする団体がある程度資金を出していただくしかないかと。

農家の方がそんな10時に洗って束ねてできますか。昨日の分を使用しない為にも午後だと思えます。

バスで10分かかるのは少し遠い気がする。

バスの運転時間など。

比較しやすいよう1つにまとめる

人が多くて混むところに行きたくない

人の集まりやすい場所にしてほしい

広い駐車スペースが必要

品目別で産地が分かるようにすれば良いと思う。

品目別に売り場があり、産地がわかるように整理されていると良い。

品目別にする

品目別にする

品目別にする

品目別に並べる

品目別に販売する。

品目別のなかで産地がわかれば良い。同じ品物が産地別になるとめんどうな気がするから。

品目別の方が選びやすい

品目別の方が買い物時間が短縮できる。



品目別の方が比較しながら購入できる(うろうろしなくてよい)
品目別は買い物しづらいので、ある程度近くにまとめておいて欲しい
品目別ブースの中で産地の表示をして販売
普通の日にも売って欲しい。せめて月水金ぐらい。生きたい日にシャトルバスに乗れたら良い。
不便なのでやはり隣接の駐車場が必要だと思います。
プレハブ程度で良いので雨風が防げる施設にしてほしい。
プレハブでもいいが、簡易な建物にしてほしい
平日1日だけでもいいので開店して欲しい
平日営業
平日が良い
平日しかいけない人の為に違う曜日にもすべきだ。5のつく日とか、違う曜日を入れるとか必要。
平日しか休めない人への配慮が足りない。
平日自転車で行ける距離のところだと、毎日覗いてみようという気持ちになります
平日に1度開催
平日に1度と休日に1度
平日に1日販売すると良いと思う。
平日に朝よりも夕方～8時頃までに品揃えを多くしてほしい
平日に一日と土日のどちらかに一日の営業
平日にもう一回必要だと思う
平日にも売り出し日があれば(1日と15日とか)・・・土日はスケジュールが多くて
平日にも営業
平日にも行って欲しい
平日にも開催して欲しい
平日にも実施して欲しい
平日にも月1～2回の開店
平日にも普段も買い物と同じ感覚で利用したい
平日の営業の方が出掛けやすい。
平日の開催
平日の開催(イベントは祝休日でも良いが)
平日の開店日を一日設けて欲しい
平日の買い物は主婦のみでゆっくりできるが、家族が集う土日曜日は他の行事が「買い物」より優先される。
平日の仕事帰りにも寄れる方が望ましい。土日は休養したいのに買出しになるのはもったいない。
平日の仕事帰りにも寄れる方が望ましい。土日は休養したいのに買出しになるのはもったいない。昼にやってほしい。(子供が学校に行っている時間にゆっくり買い物がしたい。一人だと商品をじっくりと吟味できるから)
平日も1日あると買い物に行きやすい。
平日も1日でもいいので営業して欲しい。
平日も営業する

平日も営業する。
平日も営業するとよい。
平日も少しは開店していただきたい
平日も必要
便利な場所を作る。
他の曜日でも少しは開いてほしい。
前もって最盛期の野菜が分かれば前日の買い物が便利
まず近くにできること
町中にも出張店を作る。
街中は無理でも、なるべく車がなくても行きやすい場所で作って欲しい。(シャトルバスはもちろん歓迎です)
街の真ん中でやるとすれば、すごく売れると思うが、交通での無駄な時間は使いたくない。街の真ん中でやるべき。
店ごとの会計じゃなく、集合レジにしてほしい。
店までのアクセスが最重要。特に高齢者は遠くまで買い物に出掛けない。市役所・区役所前広場、学校の体育館など土日なら活用できる場所があるのでは。
見栄えはよくなくても、安全な食品を売っているというポリシーを(日本の子供のために、日本の将来のために)大切に、野菜を育てていただきたい。
木曜と日曜
もっと朝早くしてほしい。
もっと他の交通機関が利用できたらいい
野菜売り場だけではなくて肉とか魚も産地直売所が出来たら良いと思います。
野菜等薬品使用の育成についての注意を添えること
屋根はあっても、仮設テントの場合、雨が降れば商品に雨がかかる恐れがあるから。
やはり車で行けるところでないと、子供がまだ小さいので無理です
夕方まで営業すること
輸送コストがかからないのであるから、スーパーの価格の1/2程度を目安に価格設定されては・・・
より安いとありがたいです。
立地条件の改善
流通コスト分を価額に、少しでも安い値を。
私達65歳以上になると、一番の買い物の条件は近いという事。どれ程安くても新鮮でも遠方では行けない。
私の家のほん近くに直売所を作っていただきたい。よろしく願います。足が歩きにくいので重たいものは持てないので
私は月～金の方が出かけやすい
私は独りで生活しており、車もありませんから、歩いて買い物をして、帰れる範囲にあったらと思います。

## 自由記述欄における回答内容

2人だけの生活ですから知覚のスーパーで買い物するだけで十分です。

あまりこうくされていらないので、いつどこであるかが調べないとわからないので、もう少し広告をあげてほしい。

安心・安全で栄養価も高い野菜などをスーパー等より安い価格で提供できる直売所ができることを期待しております。舞鶴などの魚などが買えることも大変良いと思います。

安心・安全な食物をお願いします。

安心できる安全な農産物を安定的に販売してください。

安心できる野菜を口にしたい。地元の農家で買っているので農産物直売所があるのはべんりである。将来、自給自足の生活をしたいと思っている。食品に対して不安があるので。

安心できる良質の物を少し高くても買いたと思います。農薬等の明治がされていれば、一層信頼できる食品になると思います。

家から自転車で15分以内でいけるところなら、行くと思います。

家の近所では農家の家の一部で新鮮な野菜を売っています。毎日ではないが、直売所が野菜だけなら今の近所でまにあうので、新しくできて利用しないと思う。

家の近くにこのような直売所ができれば大変うれしく思います。

いつも決まった場所のみでの開催されているようです。広く買うことが出来るよう、場所も時には変えて欲しいと思います。それに早くから予定して欲しい。年間予定日があればなお良いです。

今食の安全が言われている中で、中国製のものや安いから・・・という気持ちで食物を買うことは出来ません。安心して新鮮なものが買えるような直売所をぜひ作ってほしいです。京都の町中に住んでいるので、できれば近くにそういうところが欲しいです。期待しています。

今でも直売所で売られている野菜で虫に食べられず美しい品物が多くあります。農薬が多く使われているか心配です。

今流行のフリーマーケット方式で、学校を含め、学区ごとに会場・週・曜日を決め、運営ボランティア(一定労賃のある)主導で実施する。地域にある商業施設・商店にマイナスになることのないよう、農業で生計を立てている人や農業育成に結びついていくよう、先を見極めること。

色々大変でしょうが新しくおいしいのでぜひ続けてほしい。

おいしい今日野菜が大すきです。いつも高島屋で買うのですが、より新鮮で少し安いのなら是非利用したいです。でも他府県の野菜にも目がいきます。ああいうのは扱わないのでしょうか。

大きくなくても充実してなくても場所を増やすこと。地産地消の意義や価格以外の価値を理解する消費者をどう増やしていくのか、しかけや仕組みづくりが重要だと思います。

大原の農業クラブが良い。海産物の販売も希望。

北区、左京区など家の近くならいきやすいので大歓迎です。野菜に関しては、家の近くの農家の産品を自販機で購入しています。

京都産だけでは一年間を通して食べられあい品目があると思われる。

京都には沢山の美味しい野菜があり、日本海側では魚もありますので、直売所ができると安心して沢山の種類の食材を求めることが出来るので、次世代の子供の為に味覚というもの人間が生きていく上で重要に関わってくる問題なので、是非実現させていただきたく思います。

京都府下生産品の直売であれば、ぜひとも水産物を加えること。直売所は遠くならないこと。場所は巡回することにより、各市民にいきわたること。

京都府ではたまに見かける産直所ですが、市内では馴染みがなく、イメージしにくかったと思います。また鮮度の保持や、ショーケースの有無等も利用されているのか状態がわかりにくかった。産直＝新鮮、安全、安心だけでは消費者は近くのスーパーに戻っていくと思います。エコ意識も芽ばえている現在、地元生産者を助け、活性化する意識を消費者に訴える努力が必要だと思えます。

近所のスーパーでは京野菜が少ない・高いで良いイメージではありません。もっと産直のイメージアップを図ってください。

近所のスーパーとの違いを明確に打ち出す必要があると思う。

近所の百姓の皆様が週2回ほど決まった場所で店を出してもらえたらもっと利用者が増えるのではないかと。

具体化するよう進めてください。期待します。

現在「大原の朝市」へよく行きます。私は生協で野菜を買っているのは、品物が悪い場合言いやすいから、年齢的に食料品は対面で買うのが普通だから。農産物直売所は好きで旬の物は旬にいただく。特に野菜はそう思います。

現在産直米を買っております。少し高いですが、安心、おいしいということで続けています。以前、豚肉、野菜も週1回利用してましたが、残ってくるので、やめました。近くだと欲しい分だけ買うことができるので、是非実現していただきたいです。

現在すんでいるところが、大変買い物に便利なところ。年寄り二人の生活ですので、量は食べられません。食べ盛りの子供がいた頃は値段や安全性が気になりましたが、今は量より質……少して良いから美味しい食べ物……これが一番です。

現在住んでいる最寄の場所に、地元の京野菜を直売しているところがいくらかあります。季節の新鮮な野菜やいちごをその時期に美味しくいただけるので、よく利用します。スーパーで売っている食材は今や信用できる品物は一つないので、今後上記の様な直売所がたくさんできると、作った人と直にお話できて安心ですので、消費者としてはありがたいです。

現在は週1回農家の方が旬の野菜を自動車で売りに来ます。新鮮でおいしいのを頂いています。日持ちもしますので助かっております。鮮魚売り場が近くにあると良いですね。

こうした試みは大変賛成で、実現を望みたいところですが、障害者の老妻と2人世帯で、なかなか利用させていただきにくい現状です。

高齢の為、直売所がよほど近所でなければ行き辛く、マミーカーで持って帰れる程度でなければ利用できません。元気で出かけられるとしたらとのつもりでアンケートにお答えします。

個人的にはシャトルバスや車に乗らなければ行けない直売所には、通りががかりに寄ることはあっても、わざわざそこを目的に行くことはないと思う。このような直売所があってもいいと思うが、近所のスーパーに直売コーナーを設けてもらうほうが頻りに利用できてありがたい。

子供の遊び場が仮になくても、小さなブースでも駐車場付で新鮮な商材が手に入る直売所が市内にいくつかあれば行きたいと思えます。ただ、駐車場付だと、用のない方が止める心配も出てくるので、少し実現が難しい気もします。

子供を遊ばせたりすると回転率が悪く、田舎の農業公園と変わらないと思う。安くてよいものを置けば、そんなものはなくても人は集まると思う。

このような取り組みは大変ありがたいです。がんばってください。

今回のアンケートに参加して、大原などでやっている朝市に行きたくなりました。農産物直売所がどこでいつやっているか等の情報も市民にはあまり届いていないような気がします。スーパーの催し物会場や学校など不定期に直売があっても行くと思えます。遠くでやるより近くの方が小さい規模でも行くと思えます。

こんな直売所がちょうど欲しいと思っていたところで、実現すればとてもうれしいです。家の近くに大型公園が出来るので、それを想像して答えてみました。今は生協の宅配を利用していますが、直売所があれば自分の目で確かめて購入できるので、毎回生きたいです。

最近は偽造とかが多いので、直売所があれば安心して食材を変えたいと思います。

左京区に直売所がどこにあるのかも知りません。年に1度農協での販売は1つ知っていますが、農家をもっと積極的に自作物を販売して欲しい。

昨年は食品の偽装表示問題などが多発し、食品に対する安全安心の要求が高まり、不信感も強まっております。卸売市場流通の生鮮食品については一応行政の関与、保険所のチェック等、又流通業者もトレーサビリティの確認を行っていますが、農産物直売所でも残留農薬のチェック、栽培生産履歴等情報公開できる体制が必要ではないかと思えます。又、行政・保険所等の立ち入り検査も必要では。

産地だけでなく、作られた内容、有肥、減農薬の利用度が「知りたいです。産地は広い範囲ですが、実施者の思いなどの情報もあって良いと思えます。スーパーや商店にはない情報があれば差別化されるのでは。

産地直送で、新鮮な食物が食べられるのはすごくうれしいです。今は自転車で行ける範囲で、新鮮な野菜を個人の農家に買いに行き、米は産直で送っていただいております。なるべく地元のもの食べたいと思い、直売所があればうれしい限りです。できれば切花も売ってください。楽しみにしております。

自然にもやさしく、環境にも良い食生活に出来るのであれば、是非やっていただきたいものです。そしてもう一度、京野菜を見直し良い機会にもなるのではないのでしょうか。

自然農法をしていただきたい。

実現してください。

質問が回りくどい。もう少し簡潔にできると思えます。

自転車で、平日でもいける場所にあるなら、よく行くと思いますが、土日のみ、車でしかいけない立地であるなら、あまり行かないと思えます。日頃から国産の食品を買うようにしていますが、地元の食材が、スーパー並の価格で買えるのなら、ぜひ利用したいと思えます。

自動車がなかったため、交通の便の良い所に設置して欲しい。

市内であまり直売所をみかけたことがない。もしそういう所があるなら、そういった知らせが市民新聞等に大きく載せてほしい。交通の便さえ良ければ、頻繁に行く。やっぱり京都に住んでいるので、京都産のものを食したい。

市内で生活の場合、近くの公設市場、スーパー等を利用しておりますので、一例としては公設市場の一部に曜日を定めて開かれては以下かがでしょうか。金額より安全の方が求められていると思えます。輸入品は少なくしたほうがよいと思えます。

市内に一箇所ではなく、何箇所かできれば良いと思う。新鮮で安いということと、交通の便が良ければ、絶対良い。私は広いし、公害で無人の野菜やそのほかわざわざ遊びがてら買いによく行く。

市内に直売所がどこにあるのかの情報がほしい。週末に開いているところがあれば利用したい。

市内の小学校が統廃合されています。空っぽになった小学校を農産物直売所に再利用されてはいかがですか。

自分で畑を借りて野菜を作ったりしています。無農薬、減農薬で作った野菜は、見かけは悪くても美味しい物です。見かけにこだわるより、体に良い食物を食べるべきだと思います。そういった安全な食物を、安心して買うことのできる場所が必要だと思います。

地元北区の農家のアンケートもよろしく。

地元の農家から直接、戸口まで週2～3回野菜の販売に来てくださる地域に住んでいます。価格は少し高めだと思いますが、新鮮ですので他で購入することは余りありません。若い世帯の人が子供づれでおとづれるような施設にはあまり行きません。求めるものも異なるのではないのでしょうか。

少人数で暮らしているのので、加工品などあれば便利だと思う。車で纏め買いたい。たまねぎ、じゃがいも、人参、日持ちできる品など。私方は少しばかりの家庭菜園を所有しているため、7割は自給しています。

消費者側の意見も大事ですが、その要望ばかり聞いていると、生産者側の問題も生じてきます。生産者側の利益も考えた上での設置が必要ですね。

食の安全、自給率のUP、地球環境の為に農業が希望のある産業として定着、発展して欲しいと思います。

食の安全が問われている中、少しでも安全で安心して食べられるものを求めています。これからの若い人たちが健全な生活ができ健康を保たれるように願いたい物です。

スーパーの価格より地元の野菜のほうが数倍高い。京野菜の量が少なすぎ、全体の消費は賄えないのでは。地産地消を言うのであれば、食料自給率を上げるべきである。

スーパーはたくさんありますが、野菜類を全く売っていません。野菜が欲しいと思えば、バスを使用しなければなりません。野菜を売る店がとにかく住所の近くに欲しい。ローソンのような店に少しでも良いから新鮮な野菜を置いて欲しい。切実な願いであります。

スーパーやデパ地下のようにきれいな商品でなくても、安くて新鮮で美味しい物を託宣販売できるようになってたくさんの人に利用できるようにしてほしい。

生産者の顔が分かる品質のたしかな物を購入できる共同直売は生産に対する意欲も出て、安全・安心な品物が生産されると思います。そして品数も多く出品して欲しい。

鮮魚売り場に期待します。市内中心部の方は、天気がよければ、かなり遠くでも自転車で移動される方が多いです。年配の方も同じです。

鮮魚が一番期待したいことです。スーパーの魚はまずいです。魚屋は割高です。

第一に食品の安全です。清潔感ある販売に徹して欲しいです。近くに販売所があることが望ましいです。バイク、自転車で行ければ特に良いと思います。

大体の買い物はスーパーに限られ、そこで安いものを選んで勿論野菜は鮮度をよく検討して買っている。その他は百貨店の地価での買い物となる。もし直売所が出来るならば大いに期待している。現在農家の人が直売所を設けて売っているが、スーパーの方が価格は安い。決してスーパーより安いことはない。

楽しみにしています。

小さくても身近に利用できる様なたとえば移動式のような店が出来れば良いと思っています。

近く田畑のある町でところどころに家庭が出している販売所のようなものがありますが、あいている時間もわからないので、直売所ができると大変うれしいです。平日は仕事で帰りもおそいので、ほとんどが日になる予定ですので、土日は確実にあけてほしいです。研究結果が今後の発展に生かされることを期待しています。

近くにあれば良いのですが。

近くに直売所ができれば、ぜひ行きたいと思います。

近くに出来れば、ぜひ積極的に利用したいです。月1でもいいから、近くで開催されたらうれしいです。

近くに農産物直売所があれば良いと思う。新鮮な品なので沢山買うと思う。お米もいいが、持って帰る

のに重たいから。

近くの農家の方のお野菜を買うと味がおいしいので、直売所が近くに出来たらいつも新鮮な地元の野菜をおいしくいただけるので、とてもうれしく思います。子供たちの健康の為に、町中に直売所が出来る事を期待します。

地下鉄の駅だけでなく、主要なバス停からもシャトルバスが乗れるようにしてほしい。

地産地消には大変同意ですが、もっと特色があり、職に関心の無い若い人たちも行きたいと思う店にしてください。

地産地消は地球温暖化を考える上でも重要なことだと思います。しかし、直売所となると、遠方になり、やはり近場で購入してしまい、わざわざ出向かないと思います。また、「スーパーより安い価格」とありましたが、実際可能でしょうか？シャトルバスを使ったり、人件費などと考えると難しいのでは？現状でも楽しみ。地方に行っても直売所が意外と高かったり、品質が悪かったりして、買わないことがあります。スーパーや百貨店で、地産地消の形をとられるのが一番望ましいと思います。

地産地消はとても大切なことだと思うので、自宅の近くにこのような直売所ができればぜひ利用したいと思います。

直売所がたくさんできて、京都産のものが身近に手に入れればうれしいです。今回の調査から行政や農業団体への働きかけをよろしくお願いします。

直売所ができるのは、すごく良いことだし、あれば利用したいと思います。ただ、スーパーで何でも買えるという便利な生活に慣れてしまった現代人を変えるのは用意ではないと思います

直売所ができる場所によって回答が変更になるので、参考になるかは、私本人としてはあまり分かりません。

直売所がどこか場所がまだわかりませんので、アンケートに少し実感が生じません。

直売所の出店場所によります。

直売所はありませんがトラックにて売りに来る人が3人ほどいます。品数が少ないので、スーパーに行ってしまう。夏はトラックなので暑さで鮮度が落ちています。

直売所は近辺にぜひつくってほしい。今は農家より荒い場へ直接買いに行っているが、時間が総長でないとすぐうれてしまうので困る。かいしめの方がまとめて買われるので私共が行ってもほとんど売り切れ。

直売所はとても魅力的ですが、私の場合やはり場所によると思います。自宅の近くだと行く回数も増えると思います。

直売所を云々する前に、最も知りたいことは、その内容です。農薬をどの程度使用しているか。ビニールハウスか露地栽培かどうかです。それにより行くか行かないかを決めます。アンケートの中にこれらの事に触れていなかったのか物足りませんでした。

直売と言っても、私の場合有機野菜を優先して購入するので、そういう野菜を直売しているコーナーがないと行かないと思います。

月に1回くらいで良いので広告にてその月の予定などの灰h寿賀あれば良いかと思います。

できるだけきめ細かく直売所を設置して欲しい。

時々ご近所の家庭菜園で育てている野菜をいただくことがあります。その新鮮さ、元気いっぱい菜感じにスーパーで売られている野菜とは別物といった感があり、驚かされます。まがったきゅうり、ごつごつして傷もあるトマトなど食べたいです。生命力があふれる農産物の直売所に期待します。

どこで開催されているか、人の噂でしか知らない。もっと広く知らせて欲しい。ちょっと遠くても、何が売られているか、安いのが分かれば出かけるかも。

とても良い案だと思いますが、北区に住んでいるため、近所に無人の野菜売り場があり、又スーパーでも比較的京都産の野菜は手に入りやすい様に思う。私事ですが、静岡県藤枝市にJAの経営するまんさい館というスーパーがあるのですが、そこは新鮮で安いし、一度おいしかったら次もその人が作った野菜を買うことができ、とても繁盛しています。野菜と果物は旬のものが食べれて良く利用していました。

トマトなんかはとてもおいしいのですが、価格が高い。私は鮮魚売り場のほうが楽しみです。

共働きの為、休日以外にあまり出られない平日帰りが遅いため、夜遅いスーパーを利用しないと食品が買えない。

長続きしないと思います。

日本の食糧自給率が30%を割り込んでいるのに、政府の農政が依然として朝政暮改を続けていることは甚だ遺憾です。

農家で個人的に何日も買いますが、すごく高くてえらそうにしています。売ってやっている、という感じを受けます。もっと普通の態度で、と臨みます。

農家の方と直接コミュニケーションをとることにより、「農家の方が一生懸命作られた物を、ありがたいただく」ということを実感できれば・・・と思います。日本の農業をもっと大切にしたいです。

農家は高齢化が進んでおり、無農薬は無理があると思います。ただ減農薬等は可能かも。ただ減農薬等は無農薬とうたったりしている場合が多々あり、不信感があるのも事実です。農家は無知なのか、それともしたたかなのか知りませんが、売るほうから考えるのもいいですが、買うほうから考えたらもっと明確なことが分かるのでは。

農産物直売所が歩いて行ける所にあり、助かっています。朝どりなので、新聞紙に包み冷蔵庫で保管すれば日持ちもよく、働いている者には食生活を考えると是非必要です。

農産物直売所が出来れば利用したいと思います。出来れば徒歩または自転車でいける場所が良いです。飲食店や加工品惣菜などは衛生面安全面であまり利用することはないと思いました。

農産物直売所はどこにあるのでしょうか。聞いたことありません。

農産物直売所は現在ほとんどないと思います。また、あってもあまり人に知られていないように思います。地方に行くときによくある「道の駅」のようなところがあれば是非行ってみたいです。今回の調査を踏まえて、これから良い産地直売所が出来ればと思います。

農産物直売所は大好きです。よく利用しています。

農産物は必需品です。比較的量が大きく、保存はなかなか大変です。3～5日分くらいずつの買い物にしたいです。他の食品も購入しなければなりませんし、一箇所で買い物を済ませられたら便利ですが手でぶら下げて帰るのは大変です。宅急便もやりようで良いと思いますが、量の少ない場合どうなるのでしょうか。保存のことを考えると沢山は一度に購入したくありませんが・・・

販売員の接客指導を徹底的にお願いします。

広場で仮設のテントを張って販売する直売所なら、いつも同じ場所ではなく、市内を巡回する形で、いろいろなところに住む者の最寄地で販売していただけたら、近い場所のときにいけるので、ありがたいと思う。電車やバスを使ったりして、わざわざ遠い場所へ行く余裕がない。

ふるさと産品の人でもよく野菜を知らない人が多く、私の方が知っている事が多いので、目利きなどあまり信用できない。

本当に実現したら理想が叶うようでとてもうれしい。ただ駐車場や休憩所の取り合いが出そうで不安です。また、子供を遊ばせるにしても、親同士のトラブルが出ないで済むのかも心配。まあ「案ずるより産むが易し」と言います。期待してます。



本当に市内にこのような農産物直売所が出来れば良いと思います。スーパーよりずっと安心できますから。

本当にできたら1度は行きたい。行って、野菜の鮮度によって次回行く価値があるか見て次を考える。自転車で行けないところはまず行かない。

毎日散歩をかねて買い物(食材)に行きます。老夫婦の生活のため、せめて10分位のところで買物ができたら新鮮で美味しい食材が求められれば良いのにとします。

道の駅が他市にはありますが、それと同じように感じます。その良いところを取り入れればよろしいのではないのでしょうか。

道の駅などで、野菜他色々なものを売っているのを見ただけでも楽しくなります。新鮮な物、安心して買えるものがうれしいです。

道の駅のようなところが自宅の近くにあれば、良いなと思います。遠出したときにいつも立ち寄る山梨県の鳴沢の道の駅は農産物の直売と温泉が併設しているので、同じような場所が近郊にあったら良いなと思います。(農産物には生産者の名前が明記されていました。)

魅力のある直売所でも車で1時間以上かかると行きにくい。

昔のように夏野菜を軽トラで売りに来てくださるのが近くで買えてありがたいです。

無人販売所でも良いので、もっと身近に他産品店があるとうれしい。向日町あたりでは、タケノコのごく商品がとても安かった。傷物でも、新鮮なものが食べたい。

無農薬・有機野菜を取り扱っていただけたらとても助かるうれしいです。

無料シャトルバスがあればよいが、地下鉄やバスに乗ってまで遠いところへ買い物は行きにくいです。何かの幼児で近くに行ったときは寄ることはできても、松ヶ崎から市役所の近辺でも交通費が¥480かかるので地元なら行きます。

無料の駐輪場もちゃんと作って欲しい。農産物を作っている人のがんばっている店(農薬を使わないように努力しているとか)がわかるようにしてほしい。(応援したい農家の品を買えるように)

もしできるのなら早く開店してほしい。きたいしています。

野菜、肉も直売所があると助かります。若狭からの魚があればとてもうれしいですね。

野菜等を買うために行くのだから、娯楽性はいらないと思いますよ。自宅の周囲はとっても便利でデパート、スーパー、商店街まで徒歩5~10分なので、交通機関を利用しなければいけないところなら、間違いない行かないと思います。

野菜を含めてすべて無農薬・有機肥料の品物しか購入していない。もしこんな直売所ができるなら、体のためになる品物を置いてなければ行きません。農薬・価格肥料を使用した品物ならわざわざ遠くまで出かなくても、どこでも売っているではありませんか。安全を第一とした直売所ができることを願っています。

私自身こういった直売所があったなんてはずかしながら知りませんでした。どこでいつやっているかをもっと情報が欲しいです。子供が1人いるのですが、最近の中国産の話などで、買う気が全くしません。安全で安心して食せる日本野菜、日本食を買うようにしています。それでも偽装事件で、信頼できなくなっています。どうしたら本当の安心で安全な食品を得られるか教えていただきたいです。

私は本当の無農薬野菜を食べたい。また、子供の食べさせたいとの思いから、30年近く野菜はほとんど貸し農園を借り、自分の家で作っています。その季節に採れる野菜は全て自分で作っています。野菜を買うのは季節外れものだけです。